

2024年度A1A2工学系研究科日本語教室時間割

対象:工学系研究科・情報理工学研究科・新領域創成科学研究科の修士・博士・交換留学生・研究生・研究員・その配偶者, 工学部学部生, 全学交換留学生

授業開講期間: 2024年10月2日～2025年1月29日

履修登録:HP <http://www.jlcse.t.u-tokyo.ac.jp/> 登録期間:9月5日～10月8日 修正期間:10月9日～10月15日 (入門コース 12月5日迄)

連絡先: 113-8656東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院工学系研究科日本語教室 8号館1階128B号室
古市由美子 Eメールアドレス: nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp 電話:03-5841-8826

単位: 1コマ2単位 (「入門」は1コマ1単位) 初級Ⅰ(4コース:21コマ)、初級Ⅱ(3コース:12コマ) 中級1(5コース:9コマ)
中級2(7コース:11コマ)中級3(6コース:10コマ)、上級1(6コース:7コマ)、上級2(5コース:5コマ) 計36コース、75コマ

	8:30 – 10:15	10:25 – 12:10	13:00 – 14:45	14:55 – 16:40
月	インテンシブ初級Ⅰ 劉 722			
	初級2A 鈴木 324B 初級2B 猪狩 55 初級2C 大西 88M	初級1A 東平 123 初級1B 鈴木 324B 初級1C 市原 324C		
	中級2 会話A 牛山 702 中級2 会話B 東平 123			
	中級3 総合 佐藤 88L	中級3 会話A 大西 88M 中級3 会話B 佐藤 88L		
	上級1 読解 市原 324C	上級2 聴解 猪狩 55		
火	インテンシブ初級Ⅱ 佐藤 722		入門 [12/3-] 劉 88L	
	初級4A 猪狩 324B 初級4B 東平 324C	初級3A 猪狩 324B 初級3B 東平 324C		
	中級1 総合A 牛山 123 中級1 総合B 内田 54	中級1 会話A 劉 55 中級1 会話B 宮瀬 88M		
	【中級3】日本語キャリアブリッジ 古市 88L	中級2 総合A 牛山 123 中級2 総合B 内田 54		
	上級1 総合 宮瀬 88M	【上級1・2】日本語キャリアデザイン 佐野 88L		
水	インテンシブ初級Ⅰ 中村 722		ビジターセッション&日本文化体験 (イベント:13:30-) 市原・早坂 [10/16-] 88M/88L	チュートリアル (14:00-15:40) 牛山 [12/4-] 88M/123
	初級2A 劉 123 初級2B 藤井 324B 初級2C 鈴木 88M	初級1A 劉 123 初級1B 藤井 324B 初級1C 片岡 324C		
	中級2 聴解 片岡 324C	中級1 専門読解 猪狩 54		
	中級3 総合 牛山 88L	中級2 文章 鈴木 88M		
	上級2 総合 市原 54			
木	初級4A 久田 324B 初級4B ハワード722	初級3A 久田 324B 初級3B 内田 88M	入門 中村 [11/28-] 88M	
	中級1 聴解 内田 88M	中級1 文章 米谷 123	【中級3・上級1・2】 多文化理解プロジェクト 牛山 88L	
	中級2 読解 米谷 123	中級2 専門語彙・漢字 古市 88L		
	中級3 専門読解 市原 55	中級3 聴解 中村 55		
	上級1 聴解 藤井 324C	上級1 会話 ハワード 722		
	上級2 読解 牛山 88L	上級2 文章 藤井 324C		
金	インテンシブ初級Ⅱ 米谷 88L		International Lounge (12:10-13:10) 猪狩・佐々木 [10/11-]	
	インテンシブ初級Ⅰ 武田 123	初級1A 武田 123 初級1B 劉 324B 初級1C ハワード 324C		
	中級1 総合A ハワード 324C 中級1 総合B 劉 324B	中級3 文章 宮瀬 88M		
	中級2 総合A 宮瀬 88M 中級2 総合B 猪狩 722	上級1 総合 市原 722		
	上級1 文章 片岡 54	上級2 会話 片岡 54		

入門

2024年度A1A2

レベル	: 入門
スキル	: 総合
開講期間	: 2024/ 11/ 28 - 2025/ 01/ 29
時間	: 13:00 - 14:45 火曜日 14:55 - 16:40 火曜日 13:00 - 14:45 木曜日
場所	: 火曜日: 工学部8号館 88L教室 木曜日: 工学部8号館 88M教室 (教室変更の場合は周知あり)
学習目標	: 入門から初級前半の文型を習得し、日常生活での基本的なコミュニケーションができる。ひらがな、カタカナを認識できる。
対象	: はじめて日本語を勉強する人。短期滞在者対象。
テキスト	: ・『Basic Japanese for Students はかせ1』(スリーエーネットワーク) ・まるごとプラス Learning Japanese (https://a1.marugotoweb.jp/en/index.php)
評価	: 教室活動5%、語彙クイズ10%、かなクイズ10%、課題15%、中間試験20%、期末試験25%、期末発表15% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上、2) 期末試験を受験。 ・コース修了者には以下の基準で成績を付与する。 A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1. 単位3認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院3799-901-2, 学部FEN-JL4m05L1 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。 7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して、オリエンテーションを受けてください。 8. 【重要】週3コマで学習を進めるため、各自で予習・復習時間を確保する必要があります。
担当	: 劉 羅麟 Liu Luolin, 中村 亜美 NAKAMURA Ami nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	11/ 28	木	オリエンテーション, L0, VQ(語彙クイズ)1
2	12/ 3	火	L1, ひらがな(1)
3	12/ 3	火	L2, ひらがな(2), VQ2 due
4	12/ 5	木	L3, ひらがな(3), VQ3 due
5	12/ 10	火	L4, ひらがな(4), VQ4 due
6	12/ 10	火	L5, ひらがな(5), VQ5 due
7	12/ 12	木	L6, ひらがな(6), VQ6 due, Wri(課題)1 due
8	12/ 17	火	L7, ひらがな復習, VQ7 due, Wri2 due
9	12/ 17	火	復習(L1-7), ひらがなクイズ
10	12/ 19	木	中間試験, Wri3 due
11	12/ 24	火	L8, カタカナ(1), VQ8 due
12	12/ 24	火	L9, カタカナ(2), 期末発表(導入), VQ9 due

13	12/ 26	木	L11, カタカナ(3), VQ11 due
14	12/ 31	火	休講
15	12/ 31	火	休講
16	1/ 2	木	休講
17	1/ 7	火	L12, カタカナ(4), VQ12 due, Wri4 due
18	1/ 7	火	L13, カタカナ(5), 期末発表（第一稿提出）, VQ13 due
19	1/ 9	木	L14, カタカナ(6), VQ14 due, Wri5 due
20	1/ 14	火	カタカナ復習, 期末発表（原稿書き直し）
21	1/ 14	火	復習（L1-14）, カタカナクイズ
22	1/ 16	木	休講
23	1/ 21	火	休講
24	1/ 21	火	休講
25	1/ 23	木	期末試験
26	1/ 28	火	期末発表（最終原稿とPPTの確認, 練習）
27	1/ 28	火	期末発表

インテンシブ初級

2024年度A1A2

- レベル : 初級1&2 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 08:30 - 10:15 月曜日
10:25 - 12:10 月曜日
08:30 - 10:15 水曜日
10:25 - 12:10 水曜日
08:30 - 10:15 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 722教室(月・水)、123教室(金)
- 学習目標 : 入門レベルから初級前半 (L1-22) の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。ひらがな・カタカナが書けるようになる。日本語能力試験N5相当の漢字を110字習得する。日常生活での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : はじめて日本語を勉強する人
- テキスト : 『大地1 メインテキスト』(スリーエーネットワーク) 電子書籍あり
『大地1 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク) 電子書籍あり
『にほんごチャレンジ かんじN4-5』(アスク)
勉強のしやすさ、学習効率の観点から、紙媒体の教科書の購入を推奨します。
- 評価 : 教室活動5%、語彙クイズ5%、漢字クイズ5%、聴解クイズ5%、作文課題10%、かなクイズ5%、文法クイズ10%、中間発表5%、中間試験20%、期末発表10%、期末試験20%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上、2) 期末試験を受験。
 - ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
 - ・中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位10認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院 3799-910-2, 学部 FEN-JL4m17L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. 授業のスピードが速いため、十分な予習と復習が必要である。
8. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して、オリエンテーションを受けてください。
- 担当 : 劉 羅麟 Liu Luolin, 中村 亜美 NAKAMURA Ami, 武田 聡子 TAKEDA Satoko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 2	水	オリエンテーション, L0(日常の表現, 学習ウェブサイト), VQ(語彙クイズ)1
2	10/ 2	水	L1, ひらがな(1)
3	10/ 4	金	L1, ひらがな(2)
4	10/ 7	月	L2, ひらがな(3), VQ2 due
5	10/ 7	月	L2, ひらがな(4)
6	10/ 9	水	練習(L1&2), ひらがな(5)
7	10/ 9	水	L3, ひらがな復習 1, VQ3 due
8	10/ 11	金	L3, ひらがな(6)
9	10/ 14	月	祝日
10	10/ 14	月	祝日
11	10/ 16	水	L4, ひらがな(7), VQ4 due

12	10/ 16	水	L4, ひらがな復習 2
13	10/ 18	金	練習(L3&4), ひらがなクイズ
14	10/ 21	月	L5, ひらがなのフィードバック, VQ5 due
15	10/ 21	月	L5, カタカナ(1)
16	10/ 23	水	L6, カタカナ(2), VQ6 due, LQ(聴解クイズ)1 due
17	10/ 23	水	L6, カタカナ(3)
18	10/ 25	金	練習(L5&6), カタカナ(4)
19	10/ 28	月	まとめ1, 復習(L1-L6), カタカナ(5)
20	10/ 28	月	L7, カタカナ復習 1, VQ7 due
21	10/ 30	水	L7, カタカナ(6), LQ2 due
22	10/ 30	水	L8, カタカナ復習 2, VQ8 due
23	11/ 1	金	L8, カタカナクイズ
24	11/ 4	月	祝日
25	11/ 4	月	祝日
26	11/ 6	水	練習(L7&8), カタカナのフィードバック, 漢字導入, Wri(作文課題)1 due
27	11/ 6	水	L9, Kanji#1-5, VQ9 due
28	11/ 8	金	L9, Kanji#6-10, Wri2 due
29	11/ 11	月	L10, KanjiReview#1-10, VQ10 due, KQ(漢字クイズ)1-10 due
30	11/ 11	月	L10, Kanji#11-15
31	11/ 13	水	【月曜授業振替】練習(L9&10), Kanji#16-20
32	11/ 13	水	【月曜授業振替】L11, KanjiReview#11-20, VQ11 due
33	11/ 15	金	L11, Kanji#21-25, 中間発表(導入), KQ11-20 due, LQ3 due
34	11/ 18	月	L12, Kanji#26-30, VQ12 due
35	11/ 18	月	L12, KanjiReview#21-30
36	11/ 20	水	練習(L11&12), Kanji#31-35, 中間発表(サポート), KQ21-30 due
37	11/ 20	水	中間発表
38	11/ 22	金	休講
39	11/ 25	月	まとめ2, 復習(L1-12), Wri3 due
40	11/ 25	月	中間試験(L1-12)
41	11/ 27	水	休講
42	11/ 27	水	休講
43	11/ 29	金	L13, Kanji#36-40, VQ13 due
44	12/ 2	月	L13, KanjiReview#31-40, KQ31-40 due
45	12/ 2	月	練習(L13), Kanji#41-45
46	12/ 4	水	L14, Kanji#46-50, VQ14 due
47	12/ 4	水	L14, KanjiReview#41-50
48	12/ 6	金	練習(L14), 漢字復習 1-50, 文法クイズ 1 (辞書形), KQ41-50 due, LQ4 due
49	12/ 9	月	L15, Kanji#51-55, VQ15 due, KQ1-50 due
50	12/ 9	月	L15, Kanji#56-60
51	12/ 11	水	練習(L15), KanjiReview#51-60, 中間試験フィードバック, KQ51-60 due
52	12/ 11	水	L16, Kanji#61-65, 文法クイズ 2 (て形), VQ16 due
53	12/ 13	金	L16, Kanji#66-70, Wri4 due
54	12/ 16	月	練習(L16), KanjiReview#61-70, KQ61-70 due
55	12/ 16	月	L17, Kanji#71-75, VQ17 due
56	12/ 18	水	L17, Kanji#76-80
57	12/ 18	水	練習(L17), KanjiReview#71-80, 文法クイズ 3 (ない形)

58	12/ 20	金	L18, Kanji#81-85, VQ18 due, KQ71-80 due
59	12/ 23	月	L18, まとめ3, Wri5 due
60	12/ 23	月	練習(L18), 復習(L13-18), 文法クイズ 4 (た形)
61	12/ 25	水	L19, Kanji#86-90, VQ19 due
62	12/ 25	水	L19, KanjiReview#81-90, LQ5 due
63	12/ 27	金	練習(L19), 文法クイズ 5 (普通形), KQ81-90 due
64	12/ 30	月	冬休み
65	12/ 30	月	冬休み
66	1/ 1	水	冬休み
67	1/ 1	水	冬休み
68	1/ 3	金	冬休み
69	1/ 6	月	L20, Kanji#91-95, 期末発表(導入), VQ20 due
70	1/ 6	月	L20, Kanji#96-100
71	1/ 8	水	Practice(L20), KanjiReview#91-100, 期末発表(テーマ決定), KQ91-100 due
72	1/ 8	水	L21, Kanji#101-105, VQ21 due
73	1/ 10	金	L21, Kanji#106-110, Wri6 due
74	1/ 13	月	祝日
75	1/ 13	月	祝日
76	1/ 15	水	練習(L21), KanjiReview#101-110, KQ101-110 due
77	1/ 15	水	L22, 期末発表(1st Draft提出), VQ22 due
78	1/ 17	金	休講
79	1/ 20	月	L22, KanjiReview#51-110
80	1/ 20	月	練習(L22), LQ6 due
81	1/ 22	水	休講
82	1/ 22	水	休講
83	1/ 24	金	まとめ4, 復習(L13-22), KQ51-110 due
84	1/ 27	月	期末試験(L1-L22)
85	1/ 27	月	期末発表(1st Draft書き直し)
86	1/ 29	水	期末発表(Final DraftとPPTのチェック, 練習)
87	1/ 29	水	期末発表

初級1A

2024年度A1A2

- レベル : 初級1 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 10:25 - 12:10 月曜日
10:25 - 12:10 水曜日
10:25 - 12:10 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 123教室
- 学習目標 : 入門レベルから初級前半 (L1-12) の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。ひらがな・カタカナが書けるようになる。日本語能力試験N5相当の漢字を50字習得する。基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : はじめて日本語を勉強する人
- テキスト : 『大地1 メインテキスト』(スリーエーネットワーク) 電子書籍あり
『大地1 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク) 電子書籍あり
勉強のしやすさ、学習効率の観点から、紙媒体の教科書の購入を推奨します。
- 評価 : 教室活動5%、語彙クイズ5%、漢字クイズ5%、聴解クイズ5%、作文課題5%、かなクイズ5%、文法クイズ5%、中間発表10%、中間試験20%、期末発表10%、期末試験25%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
 - 1) 出席率70%以上、2) 期末試験を受験。
 - ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
 - ・中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合は評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位6認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院3799-904-2、学部FEN-JL4m25L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して、オリエンテーションを受けてください。
- 担当 : 東平 福美 HIGASHIHIRA Fukumi, 劉 羅麟 Liu Luolin, 武田 聡子 TAKEDA Satoko, 鈴木 恵理 SUZUKI Eri, 藤井 明子 FUJII Akiko, 市原 明日香 ICHIHARA Asuka, 片岡 さゆり KATAOKA Sayuri, ハワード 文江 HOWARD Fumie
- nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 2	水	オリエンテーション, L0(日常の表現, 学習ウェブサイト)
2	10/ 4	金	L1(1,2), ひらがな(1) あ、か、が行
3	10/ 7	月	L1(3,4), ひらがな(2) さ、ざ、た、だ行
4	10/ 9	水	L1(5,P=練習), VQ(語彙クイズ)1, ひらがな(3) な、は、ば、ぱ行
5	10/ 11	金	L2(1,2), ひらがな(4) ま、や行, VQ2 due
6	10/ 14	月	祝日
7	10/ 16	水	L2(3,4,5), ひらがな(5) ら行、わ、を、ん
8	10/ 18	金	L2(6,7,P), ひらがな復習 1
9	10/ 21	月	L3(1,2), ひらがな(6) 拗音やゅょ & 促音っ, VQ3 due
10	10/ 23	水	L3(3,4), ひらがな(7) 長音
11	10/ 25	金	L3(P), L4(1), ひらがな復習 2, VQ4 due

12	10/ 28	月	L4(2,3), ひらがなクイズ
13	10/ 30	水	L4(4,P), カタカナ(1) ア、カ、ガ、サ、ザ行
14	11/ 1	金	L5(1,2), カタカナ(2) タ、ダ、ナ、ハ、バ、パ行, VQ5 due
15	11/ 4	月	祝日
16	11/ 6	水	L5(4,5), カタカナ(3) マ、ヤ、ラ行、ワ、ヲ、ン, LQ(聴解クイズ)1 due, Wri(作文課題)1 due
17	11/ 8	金	L5(3,P), カタカナ復習 1
18	11/ 11	月	L6(1,2), カタカナ(4) 拗音ャュョ & 促音ッ & 長音 & 外来語の音, VQ6 due
19	11/ 13	水	【月曜授業振替】L6(3,4), カタカナ復習 2
20	11/ 15	金	L6(5,P), カタカナクイズ
21	11/ 18	月	まとめ1, 復習(L1-L6), 文法クイズ-1(動詞の活用), LQ2 due
22	11/ 20	水	中間試験(L1-L6)
23	11/ 22	金	休講
24	11/ 25	月	L7(形容詞導入,1), Kanji(漢字)#1-5, VQ7 due
25	11/ 27	水	休講
26	11/ 29	金	L7(2,3), Kanji#6-10
27	12/ 2	月	L7(4,P), 中間発表(導入), KQ(漢字クイズ)1-10 due
28	12/ 4	水	L8(1,2), 中間試験フィードバック, VQ8 due
29	12/ 6	金	L8(3,5), Kanji#11-15
30	12/ 9	月	L8(4,P), Kanji#16-20
31	12/ 11	水	L9(1,2), Kanji#21-25, VQ9 due, KQ11-20 due
32	12/ 13	金	中間発表, L9(3,4)
33	12/ 16	月	L9(P), L10(3), Kanji#26-30, VQ10 due
34	12/ 18	水	L10(1,2), KQ21-30 due
35	12/ 20	金	L10(4,P), Kanji#31-35
36	12/ 23	月	LQ3(L9), Wri2(L10), Kanji#36-40, 期末発表(導入)
37	12/ 25	水	L11(1,2), VQ11 due, KQ31-40 due
38	12/ 27	金	L11(3,4), Kanji#41-45, 期末発表(テーマ決定)
39	12/ 30	月	冬休み
40	1/ 1	水	冬休み
41	1/ 3	金	冬休み
42	1/ 6	月	L11(5,P), Kanji#46-50
43	1/ 8	水	L12(1,3), VQ12 due, KQ41-50 due
44	1/ 10	金	L12(2,P), 漢字復習#1-50, 期末発表(1st Draft提出), LQ4 due
45	1/ 13	月	祝日
46	1/ 15	水	まとめ2, 期末発表(フィードバック & 書き直し), KQ1-50 due
47	1/ 17	金	休講
48	1/ 20	月	復習(L1-L12), 文法クイズ-2(形容詞の活用)
49	1/ 22	水	休講
50	1/ 24	金	期末発表(Final DraftとPPTのチェック & 練習)
51	1/ 27	月	期末試験(L1-12)
52	1/ 29	水	期末発表

初級2A

2024年度A1A2

- レベル : 初級2 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 08:30 - 10:15 月曜日
08:30 - 10:15 水曜日
- 場所 : 工学部8号館 324B(月) 123(水)
- 学習目標 : 初級前半 (L13-22) の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。
。日本語能力試験N5相当の漢字を60字習得する。日常生活での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : 初級1の修了者、ひらがな・カタカナの読み書きができる人、またはCEFR A1.1相当
- テキスト : 『大地1 メインテキスト』(スリーエーネットワーク) 電子書籍あり
『大地1 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク) 電子書籍あり
勉強のしやすさ、学習効率の観点から、紙媒体の教科書の購入を推奨します。
- 評価 : 教室活動5%、語彙クイズ5%、漢字クイズ5%、聴解クイズ5%、作文課題10%、
文法クイズ15%、中間発表5%、中間試験20%、期末発表10%、期末試験20%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上、2) 期末試験を受験。
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院3799-905-2, 学部FEN-JL4m35L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 鈴木 恵理 SUZUKI Eri, 劉 羅麟 Liu Luolin, 猪狩 美保 IGARI Miho, 藤井 明子 FUJII Akiko, 大西 由美 ONISHI Yumi
- nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 2	水	オリエンテーション、レベルチェッククイズ
2	10/ 7	月	L13(1,2), Kanji#51-55
3	10/ 9	水	L13(3,4), Kanji#56-60, VQ(語彙クイズ)13
4	10/ 14	月	祝日
5	10/ 16	水	L14(1,2), KanjiReview#51-60, VQ14 due, LQ(聴解クイズ)1 due
6	10/ 21	月	L14(3,4,5), KQ(漢字クイズ)51-60 due
7	10/ 23	水	L15(1,2), Kanji#61-65, 文法クイズ-1(辞書形), VQ15 due
8	10/ 28	月	L15(3,4,5), Kanji#66-70, Wri(作文課題)1 due
9	10/ 30	水	L16(1,2), KanjiReview#61-70, 文法クイズ-2(て形), VQ16 due
10	11/ 4	月	祝日
11	11/ 6	水	L16(3,4), 中間発表(導入), KQ61-70 due
12	11/ 11	月	L17(1,2), Kanji#71-75, VQ17 due, Wri2 due
13	11/ 13	水	【月曜授業振替】L17(3,4), Kanji#76-80

14	11/ 18	月	復習(L13-17), KanjiReview#71-80, 文法クイズ-3(ない形)
15	11/ 20	水	中間試験(L13-17), LQ2 due
16	11/ 25	月	中間発表, KQ71-80 due
17	11/ 27	水	休講
18	12/ 2	月	L18(1,2), Kanji#81-85, VQ18 due
19	12/ 4	水	L18(3,4), Kanji#86-90, 中間試験フィードバック
20	12/ 9	月	L19(1,2-1&2-2), KanjiReview#81-90, まとめ3, 文法クイズ-4(た形), VQ19 due
21	12/ 11	水	L19(2-3&2-4,3), KQ81-90 due, Wri3 due
22	12/ 16	月	L20(1,2-1&2-2), Kanji#91-95, 文法クイズ-5(普通形), VQ20 due
23	12/ 18	水	L20(2-3&2-4&2-5), Kanji#96-100, Wri4 due
24	12/ 23	月	L21(1,2-1), KanjiReview#91-100, 期末発表(導入), VQ21 due
25	12/ 25	水	L21(2-2,3), 期末発表(テーマ決定), KQ91-100 due
26	12/ 30	月	冬休み
27	1/ 1	水	冬休み
28	1/ 6	月	L22(1,2), Kanji#101-105, VQ22 due
29	1/ 8	水	L22(3,4), Kanji#106-110, 期末発表(1st Draft提出), LQ3 due
30	1/ 13	月	祝日
31	1/ 15	水	KanjiReview#101-110, 期末発表(Draft修正 & PPT確認 & リハーサル), LQ4 due
32	1/ 20	月	まとめ4, 復習(L13-22), KanjiReview#50-110, KQ101-110 due
33	1/ 22	水	休講
34	1/ 27	月	期末試験(L13-22)
35	1/ 29	水	期末発表, KQ51-110 due

インテンシブ初級

2024年度A1A2

- レベル : 初級2 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 08:30 - 10:15 火曜日
10:25 - 12:10 火曜日
08:30 - 10:15 金曜日
10:25 - 12:10 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 722教室 (火)、88L (金)
- 学習目標 : 初級後半(L23-42)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。日本語能力試験N4相当の漢字を200字習得する。さまざまな場面 (研究室など) での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : 初級2またはインテンシブ初級 の修了者、またはJLPT N5相当、CEFR A1.2 相当
- テキスト : 『大地2 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)
『大地2 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク)
『にほんごチャレンジ かんじN4-5』(アスク)
- 評価 : 語彙クイズ5%、文法クイズ10%、漢字課題10%、作文課題10%、聴解課題5%、中間試験20%、期末試験20%、口頭発表15% (中間口頭発表5%、期末口頭発表10%)、教室活動5%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位8認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-911-2、学部 FEN-JL4n07L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. 授業のスピードが速いため、十分な予習と復習が必要である。
*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 佐藤 瑞恵 SATO Mizue, 米谷 章子 KOMETANI Akiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	金	オリエンテーション レベルチェック 復習 L23(1)
2	10/ 4	金	L23(1) 漢字L1(111-120)
3	10/ 8	火	L23(2,3) 語彙クイズL23
4	10/ 8	火	L23(2,3) 漢字L2(121-130)
5	10/ 11	金	L24 語彙クイズL24
6	10/ 11	金	L24 漢字L3(131-140) 作文課題
7	10/ 15	火	L25 語彙クイズL25 可能形クイズ 作文課題 提出
8	10/ 15	火	L25 漢字L4(141-150) 聴解課題
9	10/ 18	金	L26 語彙クイズL26 聴解課題 提出
10	10/ 18	金	L26 漢字L5(151-160)
11	10/ 22	火	L27 語彙クイズL27
12	10/ 22	火	L27 まとめ5 漢字復習L1-L5 漢字課題 (L1-L5)

13	10/ 25	金	L28 語彙クイズL28 漢字課題 (L1-L5)提出
14	10/ 25	金	L28 漢字L6(161-170)
15	10/ 29	火	L29 語彙クイズL29
16	10/ 29	火	L29 漢字L7(171-180) 作文課題 聴解課題
17	11/ 1	金	L30 語彙クイズL30 作文課題 & 聴解課題 提出
18	11/ 1	金	L30 漢字L8(181-190)
19	11/ 5	火	L31 語彙クイズL31 意向形クイズ
20	11/ 5	火	L31 漢字L9(191-200) 中間口頭発表導入
21	11/ 8	金	L32 語彙クイズL32
22	11/ 8	金	L32 漢字L10(201-210) 漢字課題 (L6-L10)
23	11/ 12	火	まとめ6 漢字課題 (L6-L10)提出
24	11/ 12	火	復習(L23-L32)
25	11/ 15	金	中間試験(L23-L32)
26	11/ 15	金	中間口頭発表
27	11/ 19	火	L33 語彙クイズL33
28	11/ 19	火	L33 漢字L11(211-220)
29	11/ 22	金	休講(駒場祭)
30	11/ 22	金	休講(駒場祭)
31	11/ 26	火	休講(補講日のため)
32	11/ 26	火	休講(補講日のため)
33	11/ 29	金	L34 語彙クイズL34 条件形クイズ 中間試験フィードバック
34	11/ 29	金	L34 漢字L12(221-230)
35	12/ 3	火	L35 語彙クイズL35
36	12/ 3	火	L35 漢字L13(231-240)
37	12/ 6	金	L36 語彙クイズL36
38	12/ 6	金	L36 漢字L14(241-250) 作文課題
39	12/ 10	火	L37 語彙クイズL37 受身形クイズ 作文課題 提出
40	12/ 10	火	L37 漢字L15(251-260) 漢字課題 (L11-L15) 聴解課題
41	12/ 13	金	まとめ7 漢字課題 (L11-L15)提出 聴解課題 提出
42	12/ 13	金	復習 漢字L16(261-270)
43	12/ 17	火	L38 語彙クイズL38
44	12/ 17	火	L38 漢字L17(271-280)
45	12/ 20	金	L39 語彙クイズL39 命令形・禁止形クイズ
46	12/ 20	金	L39 漢字L18(281-290) 聴解課題
47	12/ 24	火	L40 語彙クイズL40 聴解課題 提出
48	12/ 24	火	L40 漢字L19(291-300) 期末口頭発表導入 作文課題
49	12/ 27	金	L41(1-4) 語彙クイズL41 使役形クイズ 作文課題 提出
50	12/ 27	金	L41(1-4) 漢字L20(301-310) 漢字課題 (L16-L20)
51	12/ 31	火	冬休み
52	12/ 31	火	冬休み
53	1/ 3	金	冬休み
54	1/ 3	金	冬休み
55	1/ 7	火	L41(5, 6) 期末口頭発表準備 発表原稿の書き直し 漢字課題 (L16-L20)提出 第一稿提出
56	1/ 7	火	L41(5, 6)
57	1/ 10	金	L42 語彙クイズL42 尊敬語クイズ

58	1/ 10	金	L42
59	1/ 14	火	まとめ8 復習 謙譲語クイズ
60	1/ 14	火	期末口頭発表準備 第二稿提出
61	1/ 17	金	休講（共通テスト）
62	1/ 17	金	休講（共通テスト）
63	1/ 21	火	休講（補講日のため）
64	1/ 21	火	休講（補講日のため）
65	1/ 24	金	期末試験
66	1/ 24	金	期末口頭発表リハーサル PPT提出
67	1/ 28	火	期末口頭発表
68	1/ 28	火	期末試験フィードバック

初級3A

2024年度A1A2

- レベル : 初級
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 10:25 - 12:10 火曜日
10:25 - 12:10 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 324B教室
- 学習目標 : 初級後半(L23-32)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。
日本語能力試験N4相当の漢字を100字習得する。さまざまな場面（研究室など）での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : 初級2またはインテンシブ初級 の修了者、またはJLPT N5相当、CEFR A1.2相当
- テキスト : 『大地2 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)
『大地2 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク)
- 評価 : 語彙クイズ5%、漢字課題10%、文法クイズ5%、聴解課題5%、作文課題15%、
中間試験20%、期末試験20%、期末口頭発表15%、教室活動5%
・以下の条件全てを満たしたもののについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50%
F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院(3799-908-2)、学部(FEN-JL4n15L1),
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 猪狩 美保 IGARI Miho, 東平 福美 HIGASHIHIRA Fukumi, 久田 美菜 HISADA Mina, 内田 あゆみ UCHIDA Ayumi
- nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	オリエンテーション, レベルチェッククイズ
2	10/ 8	火	復習(Dictionary-form, Te-form & Nai-Form), L23 Vocab.
3	10/ 10	木	L23.1, 漢字(#111-115), Vocab.Quiz イントロ
4	10/ 15	火	L23.2-3, Listening&Dialogue, Reading&Writing, 漢字(#116-120), 作文課題 (L23)
5	10/ 17	木	L24 Vocab.Quiz Due, L24.1-2, 漢字(#121-125)
6	10/ 22	火	L24.3-4, L&D, R&W, 漢字(#126-130), 作文課題 (L23)提出
7	10/ 24	木	L25 Vocab.Quiz Due, 文法クイズ(可能形), L25.1-2
8	10/ 29	火	L25.3-4, L&D, R&W, 漢字(#131-135), 聴解課題
9	10/ 31	木	L26 Vocab.Quiz Due, L26.1-2, 漢字(#136-140)
10	11/ 5	火	L26.3, L&D, R&W, 漢字(#141-145), 聴解課題 提出, 作文課題 (L25&26)
11	11/ 7	木	L27 Vocab.Quiz Due, L27.1, 漢字(#146-150)
12	11/ 12	火	L27.2-3, L&D, R&W, 漢字(#151-155), 作文課題 (L25&26)提出, 作文課題 (L27)
13	11/ 14	木	まとめ5, 復習, 漢字(#156-160), 漢字課題
14	11/ 19	火	中間試験(L23-27), 作文課題 (L27)提出

15	11/ 21	木	休講
16	11/ 26	火	休講
17	11/ 28	木	L28 Vocab.Quiz Due, L28.1,4, 漢字(#161-165), 漢字課題 提出
18	12/ 3	火	L28.2,3, L&D, R&W, 漢字(#166-170), 中間試験フィードバック
19	12/ 5	木	L29 Vocab.Quiz Due, L29.1-2, 漢字(#171-175)
20	12/ 10	火	L29.3-4, L&D, R&W, 漢字(#176-180), 聴解課題
21	12/ 12	木	L30 Vocab. Quiz Due, L30.1-2, 漢字(#181-185)
22	12/ 17	火	L30.3, L&D, R&W, 聴解課題 締切, 作文課題 (L30)
23	12/ 19	木	L31 Vocab.Quiz Due, 文法クイズ(意向形), L31.1-3, 漢字(#186-190)
24	12/ 24	火	L31.4-5, L&D, R&W, 漢字(#191-195), 期末口頭発表イントロ, 作文課題 (L30)提出
25	12/ 26	木	L32 Vocab.Quiz Due, L32.1-2, 漢字(#196-200), 期末口頭発表タイトル提出
26	12/ 31	火	冬休み
27	1/ 2	木	冬休み
28	1/ 7	火	L32.3, L&D, R&W, 漢字(#201-205), 期末口頭発表 1st draft 提出
29	1/ 9	木	まとめ6, 復習, 漢字(#206-210), 漢字課題 , 期末口頭発表 draft修正(2nd draft)
30	1/ 14	火	期末口頭発表練習, PPT締切, 漢字課題 提出
31	1/ 16	木	休講
32	1/ 21	火	休講
33	1/ 23	木	期末試験(L23-32)
34	1/ 28	火	期末口頭発表、期末試験フィードバック

初級4A

2024年度A1A2

- レベル : 初級2 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 08:30 - 10:15 火曜日
08:30 - 10:15 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 324B
- 学習目標 : 初級後半(L33-42)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。
日本語能力試験N4相当の漢字を100字習得する。さまざまな場面（研究室など）
での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : 初級3の修了者、またはJLPT N5相当、CEFR A2.1相当
- テキスト : 『大地2 メインテキスト』（スリーエーネットワーク）
『大地2 文型説明と翻訳』（スリーエーネットワーク）
- 評価 : 語彙クイズ5%、漢字クイズ5%、文法クイズ12%、作文課題13%、聴解課題10%
・中間試験20%、期末試験20%、期末口頭発表10%、教室活動5%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50%
F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定（ただし、単位が不要な学生も履修可）UTAS コード：大学院3799-
909-2、学部FEN-JL4n25L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席
とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテー
ション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 猪狩 美保 IGARI Miho, 東平 福美 HIGASHIHIRA Fukumi, 久田 美菜 HISADA
Mina, ハワード 文江 HOWARD Fumie
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	Orientation, Level check Quiz
2	10/ 8	火	Review, L33 Vocabulary introduction
3	10/ 10	木	L33.1(1-1 ~ 1-6), L33 Vocab.quiz(trial)
4	10/ 15	火	L33.1(1-7)&2, Listening & Dialogue, 漢字(211-215)
5	10/ 17	木	L34.1, 2&3(3-1), L34 Vocab.quiz, 文法クイズ1(条件形), 漢字(216-220)
6	10/ 22	火	L34.3(3-2)&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(211-220), 漢字 (221-225)
7	10/ 24	木	L35.1&2, L35 Vocab.quiz, 漢字(226-230)
8	10/ 29	火	L35.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(221-230), 漢字(231- 235), 作文課題
9	10/ 31	木	L36.1&2 , L36 Vocab.quiz, 漢字(236-240)
10	11/ 5	火	L36.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(231-240), 漢字(241- 245), 作文課題 提出, 作文課題
11	11/ 7	木	L37.1&2, L37 Vocab.quiz, 文法クイズ2(受身形), 漢字(246-250), 聴解課題 (L37)
12	11/ 12	火	L37.3, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(241-250), 漢字(251-255), 作文課題 提出

13	11/ 14	木	まとめ7, Review, 漢字(256-260), 聴解課題 (L37)締切
14	11/ 19	火	中間試験(L33-37)
15	11/ 21	木	休講
16	11/ 26	火	休講
17	11/ 28	木	L38.1&2, L38 Vocab.quiz, 漢字クイズ(251-260)
18	12/ 3	火	L38.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字(261-265), 作文課題 , 中間試験フィードバック
19	12/ 5	木	L39.1&2, L39 Vocab.quiz, 文法クイズ3(命令形・禁止形), 漢字(266-270)
20	12/ 10	火	L39.3, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(261-270), 漢字(271-275), 作文課題 提出, 聴解課題 (L39)
21	12/ 12	木	L40.1&2, L40 Vocab.quiz, 漢字(276-280)
22	12/ 17	火	L40.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(271-280), 漢字(281-285), 聴解課題 (L39)締切
23	12/ 19	木	L41.1&2&3, L41 Vocab.quiz, 文法クイズ4(使役形), 漢字(286-290), Final Presentation introduction
24	12/ 24	火	L41.4&5&6, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(281-290), 漢字(291-295), 作文課題 , Final Presentation Title & Outline Deadline
25	12/ 26	木	L42.1&2, L42 Vocab.quiz, 文法クイズ5(尊敬動詞), 漢字(296-300), Final Presentation Outline Return
26	12/ 31	火	冬休み
27	1/ 2	木	冬休み
28	1/ 7	火	L42.3, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(291-300), 漢字(301-305), 作文課題 提出, 聴解課題 (L42), Final Presentation 1st Draft Deadline
29	1/ 9	木	まとめ8, 文法クイズ6(謙譲動詞), 復習1, 漢字(306-310), Final Presentation 1st Draft Return & Rewrite 2nd Draft
30	1/ 14	火	復習2, 漢字クイズ(301-310), 聴解課題 (L42)締切, Final Presentation 2nd Draft Deadline, Presentation Practice, PPTcheck
31	1/ 16	木	休講
32	1/ 21	火	休講
33	1/ 23	木	期末試験(L33-42)
34	1/ 28	火	期末口頭発表

中級1 総合A

2024年度A1A2

- レベル : 中級1 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 08:30 - 10:15 火曜日
08:30 - 10:15 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 123教室 (火)、324C教室 (金)
- 学習目標 : 日常生活における場面で対応可能な日本語運用力を身につけることを目指す。
授業では、身近な話題を取り上げ、初中級レベルの文型・語彙を用いながら、読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく習得できる活動を行う。
- 対象 : 初級4、インテンシブ初級2 コースの修了者、またはJLPT N4相当、CEFR A2.2相当
- テキスト : 『中級へ行こう 日本語の文型と表現55 第2版』 (スリーエーネットワーク)
- 評価 : 教室活動10%、課題20%、作文10%、中間試験20%、期末発表20%、期末試験20%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-921-2、学部 FEN-JL4o05L1。
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko, ハワード 文江 HOWARD Fumie, 内田 あゆみ UCHIDA Ayumi, 劉 羅麟 Liu Luolin
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	金	・オリエンテーション (JLCSE+コースオリエンテーション) ・レベルチェッククイズ
2	10/ 8	火	第2課-1
3	10/ 11	金	第2課-2
4	10/ 15	火	第2課-3
5	10/ 18	金	第3課-1
6	10/ 22	火	第3課-2
7	10/ 25	金	第3課-3 第4課-1 作文1(L3)導入 (Introduction)
8	10/ 29	火	第4課-2
9	11/ 1	金	第4課-3 作文1(L3) 提出 (Submission)
10	11/ 5	火	第5課-1
11	11/ 8	金	第5課-2

12	11/ 12	火	第5課-3、復習 (L2,3,4) 作文 1 リライト 任意提出 (Those who wish a feedback)
13	11/ 15	金	中間試験 (L2-L5)
14	11/ 19	火	作文発表会
15	11/ 22	金	休講
16	11/ 26	火	休講
17	11/ 29	金	第6課-1 期末発表準備 (1) Introduction
18	12/ 3	火	第6課-2
19	12/ 6	金	第6課-3 作文2(L6) 導入 (Introduction) 期末発表のテーマ & 準備シート提出
20	12/ 10	火	第7課-1 期末発表準備 (2) アンケートForm作成
21	12/ 13	金	第7課-2 作文2(L6)提出
22	12/ 17	火	第7課-3 期末発表準備 (3) アンケートFrom 提出
23	12/ 20	金	第8課-1
24	12/ 24	火	第8課-2
25	12/ 27	金	第8課-3 期末発表準備 (4) アンケート回答締切
26	12/ 31	火	冬休み
27	1/ 3	金	冬休み
28	1/ 7	火	第9課-1
29	1/ 10	金	第9課-2 期末発表準備 (5) 発表のスライド提出
30	1/ 14	火	第9課-3
31	1/ 17	金	休講
32	1/ 21	火	休講
33	1/ 24	金	期末発表
34	1/ 28	火	期末試験 (L6-9)

中級1 聴解

2024年度A1A2

- レベル : 中級1 レベル
- スキル : 聴解
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 08:30 - 10:15 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 88M
- 学習目標 : 初級文法を復習しながら、聴解・会話能力の向上を目指す。授業では、聴解問題、グループ活動、ディスカッションを行う。
- 対象 : 初級4、インテンシブ初級 2 コースの修了者、またはJLPT N4相当、CEFR A2.2相当
- テキスト : 『5分でできるにほんご音の聞きわけトレーニング』(スリーエーネットワーク)、
『<テーマ別> 中級までに学ぶ日本語 初中級ブリッジ教材』(研究社)
- 評価 : 教室活動10%、中間試験20%、期末試験20%、課題40%、クイズ10%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-922-2、学部FEN-JL4o15L1
2. 修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。

*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 内田 あゆみ UCHIDA Ayumi
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	レベルチェックテスト、オリエンテーション 「音の聞きわけ」はじめるまえに
2	10/ 10	木	「音の聞きわけ」1,2,3 「ブリッジ」L2
3	10/ 17	木	「音の聞きわけ」4,5,まとめ1 「ブリッジ」L3
4	10/ 24	木	「音の聞きわけ」クイズ 「音」6,7 「ブリッジ」L4
5	10/ 31	木	「音の聞きわけ」8,9,まとめ2 「ブリッジ」L5
6	11/ 7	木	「音の聞きわけ」クイズ 「ブリッジ」L6
7	11/ 14	木	中間試験
8	11/ 21	木	休講
9	11/ 28	木	「音の聞きわけ」10,11 「ブリッジ」L7
10	12/ 5	木	「音の聞きわけ」12,13 「ブリッジ」L8
11	12/ 12	木	「音の聞きわけ」14,まとめ3 「ブリッジ」L9
12	12/ 19	木	「音の聞きわけ」クイズ 「音」15,16 「ブリッジ」L10
13	12/ 26	木	「音の聞きわけ」まとめ4 「ブリッジ」L11
14	1/ 2	木	冬休み
15	1/ 9	木	「音の聞きわけ」クイズ 「ブリッジ」L12

16	1/ 16	木	休講
17	1/ 23	木	期末試験

中級1 会話A

2024年度A1A2

- レベル : 中級1 レベル
- スキル : 会話
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 10:25 - 12:10 火曜日
- 場所 : 工学部5号館 55教室
- 学習目標 : 日常生活の場面において必要な表現や語彙を獲得し、会話能力を向上させる。授業内外で積極的に会話実践を行う。
- 対象 : 初級4、インテンシブ初級 コースの修了者、またはJLPT N4相当、CEFR A2.2相当
- テキスト : 『会話に挑戦 中級前期からの日本語ロールプレイ』（スリーエーネットワーク）
- 評価 : 教室活動20%、語彙課題10%、ロールプレイ課題20%、中間試験25%、期末課題25%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上、2) 期末課題を提出。
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。
- その他 : 1. 単位2認定（ただし、単位が不要な学生も履修可）UTASコード：大学院3799-923-2、学部FEN-JL4o25L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して、オリエンテーションとレベルチェックテストを受けてください。
- 担当 : 劉 羅麟 Liu Luolin, 宮瀬 真理 MIYASE Mari
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 8	火	オリエンテーション、レベルチェックテスト
2	10/ 15	火	L3：誘う（先生を飲み会に誘う）
3	10/ 22	火	L4：断る（先生の誘いを断る）
4	10/ 29	火	L6：話題の共有（パーティーで初対面の人と話す）、課題
5	11/ 5	火	L7：電話をかける（電話をかけて伝言を頼む）
6	11/ 12	火	L8：病院に行く（医者に症状を説明する）、課題
7	11/ 19	火	中間試験
8	11/ 26	火	休講
9	12/ 3	火	L9：忘れ物を探す（財布をなくして説明する）
10	12/ 10	火	L11：問い合わせ（電話でアルバイトに応募する）、課題
11	12/ 17	火	L12：許可求め（日にち変更の許可を求める）
12	12/ 24	火	L13：依頼（日常生活でいろいろなことを頼む）、課題
13	12/ 31	火	冬休み
14	1/ 7	火	L15：申し出（手伝いを申し出る）
15	1/ 14	火	期末課題の準備、課題
16	1/ 21	火	休講

17	1/ 28	火	期末課題（ロールプレイ会話動画の上映会）
----	-------	---	----------------------

中級1 専門読解

2024年度A1A2

- レベル

: 中級
- スキル

: 読解
- 開講期間

: 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間

: 10:25 - 12:10 水曜日
- 場所

: 工学部5号館 54教室
- 学習目標

: 科学技術分野の日本語の読解力向上と、専門的な語彙の習得を目指す。
授業では、東京大学で研究している科学技術についての文章を読み、重要な文型・表現を勉強しながら、読む力を中心に、聴く力、書く力を伸ばすことが目的である。理工系の専門的な勉強や研究に進む前に、基礎的な科学技術の日本語を学習することができる。
- 対象

: 初級4、インテンシブ初級 2 コースの修了者、または JLPT N4 相当、CEFR A2.2 相当
- テキスト

: オリジナル教材
- 評価

: 教室活動 15%、中間試験 20%、期末試験 20%、漢字・語彙クイズ 15%、課題（クイズ）15%、課題（短作文）15%

・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1)出席率70%以上 2)学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他

: 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード：大学院3799-924-2、学部FEN-JL4o35L1
2. 修了証は成績が C 以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30 分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3 回の遅刻または早退は 1 回の欠席とみなす。
5. 第 1 週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。

【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当

: 猪狩 美保 IGARI Miho
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 2	水	オリエンテーション、レベルチェック
2	10/ 9	水	人型ロボット
3	10/ 16	水	道路の渋滞予測 語彙・漢字クイズ
4	10/ 23	水	スマートグラスで道案内 語彙・漢字クイズ
5	10/ 30	水	味と食感を決める酵素 語彙・漢字クイズ
6	11/ 6	水	料理を作りながらスマートフォンの充電ができる？ 語彙・漢字クイズ
7	11/ 13	水	休講【月曜授業振替のため】
8	11/ 20	水	中間試験
9	11/ 27	水	休講
10	12/ 4	水	都市インフラとしての浄水処理 語彙・漢字クイズ
11	12/ 11	水	航空機の事故を減らすために 語彙・漢字クイズ
12	12/ 18	水	自動車材料の軽量化とマルチマテリアル化 語彙・漢字クイズ
13	12/ 25	水	超伝導とリニアモーターカー 語彙・漢字クイズ

14	1/ 1	水	冬休み
15	1/ 8	水	食品の産地を確かめる方法 語彙・漢字クイズ
16	1/ 15	水	3D Glasses Vocabulary quiz
17	1/ 22	水	休講
18	1/ 29	水	期末試験

中級1 文章

2024年度A1A2

レベル	: 中級1 レベル
スキル	: 文章
開講期間	: 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
時間	: 10:25 - 12:10 木曜日
場所	: 工学部8号館 123
学習目標	: 正しい日本語作文のルールを学ぶ活動を通し、中級前半レベルの語彙・表現・文法・文型を習得する。また、適切な書き言葉と文体を使用し、身近なトピックについて読み手に伝わる約450字の文章が書ける能力を養成する。
対象	: 初級4、インテンシブ初級 コースの修了者、またはJLPTN4相当、CEFR A2.2相当
テキスト	: 『おしゃべりしながら書くことを楽しむ中級作文』（凡人社）
評価	: 作文活動15%、課題作文45%、中間試験20%、期末試験20% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験を受験 ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1.単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院(3799-925-2)、学部(FEN-JL4o45L1). 2. 修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当	: 米谷 章子 KOMETANI Akiko nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	レベルチェックテスト、オリエンテーション、教科書・授業について
2	10/ 10	木	メールの書き方、第1課
3	10/ 17	木	第1課 、作文 L1好きなこと
4	10/ 24	木	第2課 、作文 L1私を表す漢字
5	10/ 31	木	第2課 、第3課 、作文 L2私のおすすめ
6	11/ 7	木	第3課 、作文 L3留学の準備
7	11/ 14	木	中間試験(第1～3課)
8	11/ 21	木	休講(駒場祭)
9	11/ 28	木	中間試験フィードバック、第4課
10	12/ 5	木	第4課 、作文 L4私の普通とあなたの普通
11	12/ 12	木	第5課 、作文 L5朝型か夜型か
12	12/ 19	木	第6課 、作文 L6折れ線グラフの説明
13	12/ 26	木	第6課 、作文 円グラフ
14	1/ 2	木	冬休み
15	1/ 9	木	第7課、作文 L6グラフを読む・書く
16	1/ 16	木	休講(補講日)

17	1/ 23	木	期末試験(第4 ~ 6課)
----	-------	---	---------------

中級2 総合A

2024年度A1A2

レベル	: 中級2 レベル
スキル	: 総合
開講期間	: 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
時間	: 10:25 - 12:10 火曜日 08:30 - 10:15 金曜日
場所	: 工学部8号館 123 (火)、88M(金)
学習目標	: 大学や日常生活における様々な場面で対応可能な日本語運用力を身につけることを目指す。授業では、一般的な事柄を取り上げ、中級前半レベルの文型・語彙を用いながら、読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく習得できる活動を行う。
対象	: 中級 総合コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当
テキスト	: 『中級を学ぼう 日本語の文型と表現56 中級前期 第2版』 (スリーエーネットワーク) テキストは緑色の表紙です。
評価	: 教室活動10% 語彙クイズ10% 漢字課題5% リスニング課題5% 作文課題30% 中間試験20% 期末試験20% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験 ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可 UTAS コード: 大学院3799-937-2、学部FEN-JL4p06L1。 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容は変わる可能性がある。 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当	: 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko, 宮瀬 真理 MIYASE Mari, 内田 あゆみ UCHIDA Ayumi, 猪狩 美保 IGARI Miho nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	金	オリエンテーション レベルチェッククイズ
2	10/ 8	火	第1課-1
3	10/ 11	金	第1課-2
4	10/ 15	火	第1課-3 クイズ(DUE): 語彙 L1 クイズ(DUE): 漢字 L1
5	10/ 18	金	第2課-1 クイズ(DUE): 聴解 L1 クイズ(DUE): 語彙 L2
6	10/ 22	火	第2課-2 クイズ(DUE): 漢字 L2
7	10/ 25	金	第3課-1 クイズ(DUE): 聴解 L2 クイズ(DUE): 語彙 L3

8	10/ 29	火	第3課-2 作文 「私の研究」の導入
9	11/ 1	金	第3課-3 クイズ(DUE): 漢字 L3
10	11/ 5	火	第4課-1 クイズ(DUE): 聴解 L3 クイズ(DUE): 語彙 L4 ・ 課題-1(作文 Final Draft DUE)
11	11/ 8	金	第4課-2 クイズ(DUE): 漢字 L4
12	11/ 12	火	復習 (L1, L2, L3, L4) クイズ(DUE): 聴解 L4 ・ 課題-1(作文 Rewrite DUE)
13	11/ 15	金	中間試験 (L1, L2, L3, L4)
14	11/ 19	火	第5課-1 クイズ(DUE): 語彙 L5
15	11/ 22	金	休講
16	11/ 26	火	休講
17	11/ 29	金	中間試験FB 第5課-2 作文 私の町 導入
18	12/ 3	火	第5課-3 クイズ(DUE): 漢字 L5
19	12/ 6	金	第6課-1 クイズ(DUE): 聴解 L5 クイズ(DUE): 語彙 L6 ・ 課題-2 (作文 2 1st Draft DUE)
20	12/ 10	火	第6課-2
21	12/ 13	金	第6課-3 クイズ(DUE): 漢字 L6
22	12/ 17	火	第8課-1 クイズ(DUE): 聴解 L6 クイズ(DUE): 語彙 L8 ・ 課題-2 (作文 PPT 準備状況確認、質問の受付)
23	12/ 20	金	作文2「私の町」発表
24	12/ 24	火	第8課-2 クイズ(DUE): 漢字 L8
25	12/ 27	金	第7課-1 クイズ(DUE): 聴解 L8 クイズ(DUE): 語彙 L7
26	12/ 31	火	休講
27	1/ 3	金	休講
28	1/ 7	火	ディベート (導入&実施) 作文 意見文 導入
29	1/ 10	金	第7課-2
30	1/ 14	火	第7課-3 クイズ(DUE): 漢字 L7 課題-3 (作文 DUE)
31	1/ 17	金	休講
32	1/ 21	火	休講
33	1/ 24	金	総復習 (L5, L6, L7, L8) クイズ(DUE): 聴解 L7
34	1/ 28	火	期末試験 (L5, L6, L7, L8)

中級2 聴解

2024年度A1A2

レベル	: 中級
スキル	: 聴解
開講期間	: 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
時間	: 08:30 - 10:15 水曜日
場所	: 工学部8号館 324C
学習目標	: 大学や日常生活における様々な場面で対応可能な中級の日本語運用力を身につけることを目指す。授業では主に大学での講義や会議、研究発表を聞く力を養う練習を行い、聞くだけでなく聞いたことを要約する活動を行う。
対象	: 中級I聴解コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当
テキスト	: 『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解 [中級] 』（スリーエーネットワーク）
評価	: 教室活動20%, クイズ10%, 課題30%, 中間試験20%, 期末試験20% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験 ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。 その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1.単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-932-2, 学部 FEN-JL4p15L1, 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。 *【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当	: 片岡 さゆり KATAOKA Sayuri nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 2	水	オリエンテーション, レベルチェッククイズ
2	10/ 9	水	L1富士山
3	10/ 16	水	L3隠れキリシタン、L1クイズ
4	10/ 23	水	L4水族館、L3クイズ
5	10/ 30	水	L6東京の温泉、L4クイズ、課題 L 5 イントロ
6	11/ 6	水	L7失敗学、L6クイズ
7	11/ 13	水	休講（月曜授業日）課題 DUE
8	11/ 20	水	中間試験
9	11/ 27	水	休講
10	12/ 4	水	L8 札幌のお祭り、要約課題L.8、
11	12/ 11	水	L9 津軽三味線、L8クイズ、要約課題L.9
12	12/ 18	水	L11 アクセント、L9クイズ
13	12/ 25	水	L12からくり人形、L11クイズ、要約課題L.12、課題 L.15イントロ
14	1/ 1	水	祝日
15	1/ 8	水	L13四つ葉のクローバー、L12クイズ

16	1/ 15	水	L14長寿の理由、L13クイズ
17	1/ 22	水	休講（補講日）課題 DUE
18	1/ 29	水	期末試験

中級2 会話A

2024年度A1A2

- レベル：中級2 レベル
- スキル：会話
- 開講期間：2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間：08:30 - 10:15 月曜日
- 場所：工学部8号館 702教室
- 学習目標：大学や日常生活における様々な会話において対応可能な中級の運用能力（聞く・話す）を身につけることを目指す。授業では主にロールプレイ練習を中心に、自然な日本語を使ったコミュニケーション能力を養う活動を行う。
- 対象：中級1会話コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当
- テキスト：『新版ロールプレイで学ぶ中級から上級への日本語会話』(凡人社)
- 評価：授業内評価15%、参加度5%、スピーチ5%、課題15%、中間試験30%、期末試験30%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率 70%以上 2) 学期末試験を受験。
- ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
- ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他：1. 単位 2 認定（ただし、単位が不要な学生も履修可）
UTAS コード：大学院(3799-933-2)、学部(FEN-JL4p25L1)
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- *【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当：牛山 和子 USHIYAMA Kazuko, 東平 福美 HIGASHIHIRA Fukumi
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 7	月	オリエンテーション, レベルチェックテスト
2	10/ 14	月	祝日
3	10/ 21	月	L1
4	10/ 28	月	L1&2 課題1配布(しめきり: 11/11 月)
5	11/ 4	月	祝日
6	11/ 11	月	L2 課題1提出日
7	11/ 13	水	L2 【 月曜日クラス授業日 】
8	11/ 18	月	L3
9	11/ 25	月	中間口頭試験(ロールプレイ L1-3)
10	12/ 2	月	L4
11	12/ 9	月	L4 課題2配布(しめきり:12/16)

12	12/ 16	月	L5 課題2提出日、課題3配布（しめきり：1/13）
13	12/ 23	月	L5
14	12/ 30	月	冬休み
15	1/ 6	月	L6&7
16	1/ 13	月	祝日 課題3提出日
17	1/ 20	月	L6&7
18	1/ 27	月	期末口頭試験（ロールプレイ L4-7）

中級2 読解

2024年度A1A2

- レベル : 中級2
- スキル : 読解
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 08:30 - 10:15 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 123教室
- 学習目標 : 多面的な読みの力を身につけるため、様々なジャンルの文章を読む。学習した文法の復習と、語彙の強化をはかり、読解能力の向上を目指す。
- 対象 : 中級1読解コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当
- テキスト : 『留学生のための読解トレーニング（読む力がアップする15のポイント）』（凡人社）
- 評価 : 教室活動15%, 語彙クイズ10%, 課題10%, 中間試験25%, 期末試験25%, 多読・口頭発表15%。
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位(2)認定（ただし、単位が不要な学生も履修可）
UTAS コード：大学院(3799-934-2), 学部(FEN-JL4p35L1),
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 米谷 章子 KOMETANI Akiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	レベルチェックテスト、オリエンテーション、単語、多読
2	10/ 10	木	L1語のまとまりをとらえましょう p.2、多読
3	10/ 17	木	L1語のまとまりをとらえましょう p.2、漢字クイズ、L2p.8、多読
4	10/ 24	木	L2「する・される」の関係をつかみましょう p.8、L3「文の構造をとらえましょう」p.21、漢字クイズ、課題 L2、多読
5	10/ 31	木	L3「文の構造をとらえましょう」p.21、L4「前件と後件の関係をつかみましょう」p.24、漢字クイズ、課題（L3）、多読
6	11/ 7	木	L4「前件と後件の関係をつかみましょう」p.24、p.29-31、漢字クイズ、多読
7	11/ 14	木	中間試験
8	11/ 21	木	休講（駒場祭）
9	11/ 28	木	L6「省略されているものが何か考えましょう」p.44、多読
10	12/ 5	木	L6「省略されているものが何か考えましょう」p.44、p.49、多読、課題（L6）、漢字クイズ
11	12/ 12	木	L6「省略されているものが何か考えましょう」p.49、多読、漢字クイズ
12	12/ 19	木	L7「関連のある言葉を探しましょう」p.52、多読、課題 L7
13	12/ 26	木	L8「文末に注目して筆者の意見を見抜きましょう」p.67、多読ビブリオバトル発表の導入、漢字クイズ
14	1/ 2	木	冬休み

15	1/ 9	木	期末試験のお知らせ、多読のビブリオバトル発表
16	1/ 16	木	休講(補講日)
17	1/ 23	木	期末試験

中級2 文章

2024年度A1A2

レベル	: 中級2 レベル
スキル	: 文章
開講期間	: 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
時間	: 10:25 - 12:10 水曜日
場所	: 工学部8号館 88M教室
学習目標	: 表記のしかた、書きことばと話しことばの違いなどの作文の基礎知識をはじめ、文章を書くための文法、表現を学ぶ。段落内および段落間の構成を考えて、毎回400字程度の作文を書く。学期中に1200字程度の文章を書くことをコースの目標とする。
対象	: 中級1文章コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当
テキスト	: 『小論文への12のステップ』（スリーエーネットワーク）
評価	: 教室活動10% 中間試験20% 期末試験20% 課題35% クイズ15% ・以下の条件を満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験 ・コース修了者には以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1.単位2認定（ただし、単位が不要な学生も履修可）UTAS コード：大学院 3799-935-2、学部 FEN-JL4p45L1 2.修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。 3.コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4.30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5.第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6.授業内容と教室は変わる可能性がある。 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当	: 鈴木 恵理 SUZUKI Eri nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 2	水	オリエンテーション、レベルチェック、L1
2	10/ 9	水	L1、課題1
3	10/ 16	水	L2、課題2、クイズ1
4	10/ 23	水	L3、課題3、クイズ2
5	10/ 30	水	L4、課題4、クイズ3
6	11/ 6	水	L4、課題5、クイズ4
7	11/ 13	水	休講（月曜授業振替のため）
8	11/ 20	水	中間試験
9	11/ 27	水	休講
10	12/ 4	水	L5、課題6、中間試験フィードバック
11	12/ 11	水	L5、課題7、クイズ5
12	12/ 18	水	L6、課題8、クイズ6
13	12/ 25	水	L6&L7、課題9
14	1/ 1	水	祝日
15	1/ 8	水	L7、課題10、クイズ7
16	1/ 15	水	L7、復習、課題11

17	1/ 22	水	休講
18	1/ 29	水	期末試験

中級2 専門語彙・漢字

2024年度A1A2

レベル	: 中級2
スキル	: その他
開講期間	: 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
時間	: 10:25 - 12:10 木曜日
場所	: 工学部8号館 88L
学習目標	: 日本の生活に必要な語彙、研究生活全般で使用するアカデミックな語彙に加え、工学系の学生が研究するうえで必要な専門分野の語彙を勉強する。旧日本語能力試験2 - 3級の漢字を中心に選んだ語彙の意味を理解するとともに語彙を用いて文を作成できるようにする。
対象	: 中級1総合コースの修了者、または JLPT N3 相当、CEFR B1 相当
テキスト	: 自主教材
評価	: 教室活動20%、課題15%、クイズ15%、発表10%、中間試験20%、学期末試験20% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。 。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。 その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1. 単位2認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード：大学院3799-936-2、学部FEN-JL4p55L1 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。 *【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェック」を受けてください。
担当	: 古市 由美子 FURUICHI Yumiko nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	オリエンテーション レビュー&チャレンジクイズ
2	10/ 10	木	第1課：漢字1-5 短文作成
3	10/ 17	木	第2課：漢字6-10 短文作成 1課漢字クイズ
4	10/ 24	木	第3課：漢字11-15 短文作成 2課漢字クイズ
5	10/ 31	木	第4課：漢字16-20 短文作成 3課漢字クイズ
6	11/ 7	木	第5課：漢字21-25 短文作成 4課クイズ
7	11/ 14	木	中間試験（L.1-L.5）第6課(1)：漢字26,27 課題(発表準備)1
8	11/ 21	木	休講
9	11/ 28	木	第6課(2)：漢字28,29,30 短文作成 課題（発表準備）2
10	12/ 5	木	第7課：漢字31-35 短文作成 6課漢字クイズ
11	12/ 12	木	発表
12	12/ 19	木	第8課：漢字36-40 短文作成 7課漢字クイズ
13	12/ 26	木	第9課：漢字41-45 短文作成 8課漢字クイズ
14	1/ 2	木	冬休み
15	1/ 9	木	第10課：漢字46-50 短文作成 9課漢字クイズ

16	1/ 16	木	休講
17	1/ 23	木	学期末試験 (L.6-L.10)

中級3 総合

2024年度A1A2

- レベル : 中級3 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 08:30 - 10:15 月曜日
08:30 - 10:15 水曜日
- 場所 : 工学部8号館 88L (月・水)
- 学習目標 : 大学や日常生活における様々な場面で適切に対応できる日本語運用力を身につけることを目指す。授業では、抽象的なテーマを取り上げ、中級後半レベルの文型・語彙を用いながら、情報を正しく理解し、適切に表現する力を習得するための活動を行う。
- 対象 : 中級2総合コースの修了者、またはJLPT N2相当、CEFR B2相当
- テキスト : 『中級を学ぼう 日本語の文型と表現82 中級中期』
(スリーエーネットワーク)
テキストは水色の表紙です。
- 評価 : 教室活動10%、スピーチ5%、語彙課題15%、課末課題・独習課題20%、作文課題10%、中間試験20%、期末試験20%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-938-2、学部 FEN-JL4q06L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- *【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 佐藤 瑞恵 SATO Mizue, 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 2	水	オリエンテーション レベルチェックテスト
2	10/ 7	月	L1
3	10/ 9	水	L1、語彙課題 L1 DUE
4	10/ 14	月	祝日
5	10/ 16	水	L1、L2、語彙課題 L2 DUE、スピーチのイントロダクション
6	10/ 21	月	L2
7	10/ 23	水	L2、課末課題 L1 DUE
8	10/ 28	月	復習 (L1-2)、課末課題 L2 DUE
9	10/ 30	水	L3、語彙課題 L3 DUE
10	11/ 4	月	祝日
11	11/ 6	水	L3
12	11/ 11	月	L3、L4、作文課題 (1)イントロ、語彙課題 L4 DUE
13	11/ 13	水	L4、課末課題 L3 DUE、

14	11/ 18	月	L4、作文課題（１）DUE
15	11/ 20	水	復習（L3-4）、課末課題 L4 DUE
16	11/ 25	月	中間試験（L1-4）
17	11/ 27	水	休講
18	12/ 2	月	L5、語彙課題 L5 DUE
19	12/ 4	水	L5
20	12/ 9	月	L5、L7、中間試験フィードバック、期末口頭発表1イントロ、語彙課題 L6&L7 DUE
21	12/ 11	水	L7、中間試験フィードバック、課末課題 L5 DUE
22	12/ 16	月	L7、独習課題 L6 DUE
23	12/ 18	水	L7、期末口頭発表2(1st Draft DUE)、作文課題（２）DUE
24	12/ 23	月	復習（L5、L7）、独習課題 L6 フィードバック、期末口頭発表3(1st Draft Feedback)
25	12/ 25	水	L8、語彙課題 L8 DUE、課末課題 L7 DUE
26	12/ 30	月	冬休み
27	1/ 1	水	祝日
28	1/ 6	月	L8、語彙課題 L9
29	1/ 8	水	L10、語彙課題 L10 DUE、独習課題 L9 DUE、期末口頭発表4(Final Draft DUE)
30	1/ 13	月	祝日、課末課題 L8 DUE
31	1/ 15	水	L10、期末口頭発表スライド DUE
32	1/ 20	月	復習（L8、L10）、独習課題 L9 フィードバック、期末口頭発表5（発表練習、リハーサル）
33	1/ 22	水	休講
34	1/ 27	月	期末試験（L5-L10）
35	1/ 29	水	期末発表

中級3 聴解

2024年度A1A2

- レベル：中級
- スキル：聴解
- 開講期間：2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間：10:25 - 12:10 木曜日
- 場所：工学部5号館 55教室
- 学習目標：大学や日常生活における様々な場面で対応可能な中上級の日本語運用力を身につけることを目指す。授業では主に大学での講義や会議、研究発表を聞く力を養う練習を行い、聞くだけでなく聞いたことをまとめたり要約したりする活動を行う。
- 対象：中級2(聴解)コースの修了者、または JLPT N2 相当、CEFR B2 相当
- テキスト：留学生のためのアカデミックジャパニーズ聴解（中上級）スリーエーネットワーク
- 評価：・教室活動15%, クイズ30%, 課題15%, 中間試験20%, 期末試験20%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他：1. 単位2認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード：大学院(3799-942-2)、学部(FEN-JL4q15L1)。
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席してオリエンテーションとレベルチェックテストを受けてください。
- 担当：中村 亜美 NAKAMURA Ami
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	オリエンテーション、レベルチェック
2	10/ 10	木	L2本屋
3	10/ 17	木	L3新幹線のおでこ, L2クイズ
4	10/ 24	木	L4体験プレゼント, L3クイズ
5	10/ 31	木	L6犬の肥満, L4クイズ, 課題 締切
6	11/ 7	木	L7卵かけご飯, L6クイズ
7	11/ 14	木	中間試験
8	11/ 21	木	休講
9	11/ 28	木	L8女性専用車両
10	12/ 5	木	L10落語, L8クイズ,課題 締切
11	12/ 12	木	L11そばをすする音, L10クイズ
12	12/ 19	木	L12将棋, L11クイズ
13	12/ 26	木	L13南極, L12クイズ
14	1/ 2	木	休講
15	1/ 9	木	L14明治神宮の森, L13クイズ, 課題 締切

16	1/ 16	木	休講
17	1/ 23	木	期末試験

中級 3 会話A

2024年度A1A2

- レベル : 中級
- スキル : 会話
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 10:25 - 12:10 月曜日
- 場所 : 工学部8号館 88M教室
- 学習目標 : 日常生活のやや複雑な場面において自分の意思を伝え、相手とコミュニケーションが取れるようになる。また、そのために必要な待遇表現を学ぶ。抽象的なテーマについての発表、ディスカッションを通して、アカデミックな場面で必要な口頭表現能力を身につける。
- 対象 : 中級2会話コースの修了者、またはJLPT N2相当、CEFR B2相当
- テキスト : 授業で資料を配付
- 評価 : 教室活動10%,中間試験25%,期末試験25%,ショートスピーチ10%,ディベート10%,課題20%.
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード：大学院3799-943-2, 2. 学部 FEN-JL4q25L1, 2.修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 大西 由美 ONISHI Yumi, 佐藤 瑞恵 SATO Mizue
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 7	月	レベルチェッククイズ、オリエンテーション、自己紹介
2	10/ 14	月	祝日
3	10/ 21	月	会話 1
4	10/ 28	月	会話 2
5	11/ 4	月	祝日
6	11/ 11	月	会話 3
7	11/ 18	月	会話 4
8	11/ 25	月	中間試験
9	12/ 2	月	ディスカッション導入
10	12/ 9	月	ディスカッション1
11	12/ 16	月	ディスカッション2
12	12/ 23	月	ディスカッション3、期末発表導入
13	12/ 30	月	冬休み
14	1/ 6	月	期末発表準備
15	1/ 13	月	祝日
16	1/ 20	月	ディスカッション4

17	1/27	月	期末試験（口頭発表）
----	------	---	------------

中級3 専門読解

2024年度A1A2

- レベル : 中級3 レベル
- スキル : 読解
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 08:30 - 10:15 木曜日
- 場所 : 工学部5号館 55教室
- 学習目標 : 自然科学分野の語彙、表現を学ぶことにより、科学技術日本語の読解力を養成する。『T time!』(東京大学工学部広報誌)の記事を読み、東大における最新の研究内容を知り、理工系の専門用語の語彙力を向上させる。
- 対象 : 中級2 (各スキル) コースの修了者、またはJLPT N2相当、CEFR B2相当
- テキスト : 自主教材
- 評価 : 教室活動10%、語彙クイズ15%、内容チェッククイズ15%、課題15%、発表5%、中間試験20%、期末試験20%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-944-2,学部 FEN-JL4q35L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 市原 明日香 ICHIHARA Asuka
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	オリエンテーション、レベルチェッククイズ、読解 次世代社会の基幹デバイス～リチウムイオン電池～（化学システム）
2	10/ 10	木	読解 次世代社会の基幹デバイス～リチウムイオン電池～（化学システム）
3	10/ 17	木	読解 計算機で地震に挑む（社会基盤）、語彙クイズ1、内容チェッククイズ1
4	10/ 24	木	読解 万有情報網（電子情報工学）、語彙クイズ2、内容チェッククイズ2
5	10/ 31	木	読解 多様性が鍵～高齢者にも優しい仮設住宅への取り組み～（建築）、語彙クイズ3、内容チェッククイズ3
6	11/ 7	木	復習、語彙クイズ4
7	11/ 14	木	中間試験
8	11/ 21	木	休講
9	11/ 28	木	中間試験フィードバック、ディスカッション、期末プレゼンテーションイントロダクション
10	12/ 5	木	読解 ロボットに意思は持てるか（情報学境）、内容チェッククイズ4
11	12/ 12	木	読解 未来の航空機設計最前線！（航空宇宙）、語彙クイズ5、内容チェッククイズ5
12	12/ 19	木	読解 次世代インターネット実現へ（電子情報工学）、語彙クイズ6、内容チェッククイズ6
13	12/ 26	木	復習、語彙クイズ7、発表の準備
14	1/ 2	木	冬休み

15	1/ 9	木	期末発表
16	1/ 16	木	休講
17	1/ 23	木	期末試験

中級3 文章

2024年度A1A2

- レベル : 中級3 レベル
- スキル : 文章
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 10:25 - 12:10 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 88M教室
- 学習目標 : 日本語でレポート、研究計画書などを書くために必要な表現技術や文章力を習得する。必要に応じたメール文の書き方を学ぶ。
- 対象 : 中級 文章コースの修了者、日本語を600時間程度勉強した人、またはJLPT N2相当
- テキスト : 『改訂版 大学・大学院留学生の日本語 作文編』（アルク）
- 評価 : 教室活動20% 課題作文30% 中間試験20% 期末試験30%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。

1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験

・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%

・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。

その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 :

1. 単位2認定（ただし、単位が不要な学生も履修可）UTAS コード：大学院 3799-945-2、学部 FEN-JL4q45L1

2. 修了証は成績がC以上の学生で希望者にのみ発行される。

3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。

4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。

5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。

6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。

*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 :

宮瀬 真理 MIYASE Mari

nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	金	レベルチェック、オリエンテーション
2	10/ 11	金	第 5 課 テーマを述べる 課題 1
3	10/ 18	金	第 6 課 理由・経過を述べる 課題 2
4	10/ 25	金	第 7 課 定義をする 課題 3
5	11/ 1	金	第 8 課 判明していることを述べる 課題 4
6	11/ 8	金	第 9 課 問題点を述べる
7	11/ 15	金	中間試験
8	11/ 22	金	休講
9	11/ 29	金	第10課 引用する 課題 5
10	12/ 6	金	第11課 解決策を述べる フォーマルなEメール 課題 6
11	12/ 13	金	第12課 手順を述べる 課題 7
12	12/ 20	金	第13課 指示詞を使う 課題 8
13	12/ 27	金	第14課 研究計画書を書く
14	1/ 3	金	冬休み
15	1/ 10	金	第14課 研究計画書を書く 課題9
16	1/ 17	金	休講

17	1/ 24	金	期末試験
----	-------	---	------

多文化理解プロジェクト

2024年度A1A2

- レベル : 中級3-上級2
- スキル : その他
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 13:00 - 14:45 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 88L教室
- 学習目標 : このコースは、留学生同士または留学生と日本人が、互いの文化や社会について協働学習を通して学び合うことを目標としている。授業では、「多文化」「異文化」「相互理解」を主なキーワードに、日常生活を取り巻くさまざまなトピックについて話し合い、その成果を発表やレポートの形でまとめていく。また、地域社会への貢献のひとつとして、日本の中学校への訪問も予定している。（訪問日程は変更になる場合がある）
- 対象 : ・ 中級2/中級3総合コースの修了者、またはJLPT N2/N1相当、CEFR B2/B2+相当
・ 日本人学生
- テキスト : 自主教材
- 評価 : 教室活動・参加度20% 中間試験 25%、課題(プロジェクトワーク) 25%、期末試験 30%
1. 以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 期末試験の受験および必要な課題の提出
2. コース修了者には以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
3. 中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。
- その他 : 1. 単位2認定（ただし、単位が不要な学生も履修可）
UTAS コード：大学院 3799-034-2, 学部 FEN-CO4453L1.
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- *【重要】第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」を受けてください。オリエンテーションに出られない人、出られなかった人は、オフィスにメールをください。
- 担当 : 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	オリエンテーション 多文化理解とは何か (1)
2	10/ 10	木	多文化理解とは何か (2) 日本・母国の文化を知る (1)
3	10/ 17	木	日本・母国の文化を知る (2) ・ 学びの場（学校制度、その他の学びの場と学習方法）
4	10/ 24	木	日本・母国の文化を知る (3) ・ 衣食住（生活を支える文化）
5	10/ 31	木	日本・母国の文化を知る (4) ・ 仕事と余暇（文化・芸能・スポーツなど）
6	11/ 7	木	中学校訪問のための準備（発表・交流活動の準備）(1)
7	11/ 14	木	中間試験
8	11/ 21	木	休講
9	11/ 28	木	中学校訪問のための準備（発表・交流活動の準備）(2)

10	12/ 5	木	中学校訪問のための準備（発表・交流活動の準備）(3)
11	12/ 12	木	中学校訪問 日本の中学生との交流・自国の文化についての紹介、交流活動 訪問日は変更になることがある
12	12/ 19	木	多文化理解・多文化共生のためにできること 中学校での交流活動の振り返り クラス発表の準備
13	12/ 26	木	クラス発表 Grp.A
14	1/ 2	木	冬休み
15	1/ 9	木	クラス発表 Grp.B
16	1/ 16	木	休講
17	1/ 23	木	期末試験

上級1 総合

2024年度A1A2

レベル	: 上級1
スキル	: 総合
開講期間	: 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
時間	: 08:30 - 10:15 火曜日 10:25 - 12:10 金曜日
場所	: 工学系8号館 88M(火) 722教室 (金)
学習目標	: 本コースでは、日本の新聞などに掲載された文章をもとに、学生生活や日常生活を取り巻くさまざまな話題を取り上げ、日本社会や文化への理解を深めながら、上級レベルの4技能をバランスよく身につけることを目標とする。クラスでは、ピアラーニング、アクティブラーニングを取り入れた学習を中心に据え、クラスメートと協働しながら、1) 語彙・表現力、2) 読解力、3) 聴解力 および 4) アカデミックプレゼンテーションやアカデミックライティングの力も伸ばしていく。
対象	: 中級3 (各スキル) コースの修了者、またはJLPT N1相当、CEFR B2+相当
テキスト	: 『留学生のための時代を読み解く上級日本語』 第3版 スリーエーネットワーク
評価	: 教室活動・その他 15% 課題 20% プレゼンテーション 10% リアクションシート 10% 中間試験 20% 期末試験 25% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験 ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院(3799-939-2)、学部 (FEN-JL4r08L1) 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めないが、本コースの履修を決めている場合は、初日に出席することが強く期待される。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。 7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当	: 市原 明日香 ICHIHARA Asuka, 宮瀬 真理 MIYASE Mari nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	金	レベルチェックテスト、オリエンテーション
2	10/ 8	火	トピック「生活」 L1-1
3	10/ 11	金	トピック「生活」 L1-2
4	10/ 15	火	トピック「生活」 L1-3 提出: リアクションシート
5	10/ 18	金	トピック「働き方」 L5-1
6	10/ 22	火	トピック「働き方」 L5-2
7	10/ 25	金	トピック「働き方」 L5-3 提出: リアクションシート

8	10/ 29	火	トピック「少子高齢社会」 L6-1
9	11/ 1	金	トピック「少子高齢社会」 L6-2 アカデミックプレゼンテーション導入説明
10	11/ 5	火	トピック「少子高齢社会」 L6-3 アカデミックプレゼンテーションタイトルG1しめきり
11	11/ 8	金	トピック「ノーマライゼーション」 L9-1 アカデミックプレゼンテーションタイトルG2しめきり
12	11/ 12	火	トピック「ノーマライゼーション」 L9-2 復習 L1/L5/L6
13	11/ 15	金	中間試験（L1/L5/L6）
14	11/ 19	火	トピック「ノーマライゼーション」 L9-3 提出：リアクションシート
15	11/ 22	金	休講（Komaba Festival）
16	11/ 26	火	休講(補講日)
17	11/ 29	金	トピック「教育」 L12-1
18	12/ 3	火	トピック「教育」 L12-2 アカデミックプレゼンテーションスクリプトG1しめきり
19	12/ 6	金	トピック「教育」 L12-3 提出：リアクションシート アカデミックプレゼンテーションスクリプトG2しめきり
20	12/ 10	火	アカデミックプレゼンテーション＋ディスカッション (1)
21	12/ 13	金	アカデミックプレゼンテーション＋ディスカッション (2)
22	12/ 17	火	トピック「企業と労働」 L17-1
23	12/ 20	金	トピック「企業と労働」 L17-2
24	12/ 24	火	トピック「企業と労働」 L17-3 提出：リアクションシート
25	12/ 27	金	トピック「環境と人間」 L25-1
26	12/ 31	火	冬休み
27	1/ 3	金	冬休み
28	1/ 7	火	トピック「環境と人間」 L25-2
29	1/ 10	金	トピック「環境と人間」 L25-3 提出：リアクションシート
30	1/ 14	火	トピック「科学技術と人間」 L20-1
31	1/ 17	金	休講
32	1/ 21	火	休講
33	1/ 24	金	トピック「科学技術と人間」 L20-2&3 ディスカッション 復習：L9/L11/L17/L25/L20
34	1/ 28	火	期末試験

上級1 聴解

2024年度A1A2

- レベル : 上級 1
- スキル : 聴解
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 08:30 - 10:15 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 324C教室
- 学習目標 : 日本の社会や文化に関するニュースやスピーチを視聴し、背景知識や語彙を学習して聞き取れるようにする。上級レベルで求められる聴解ストラテジーを身につける。
- 対象 : 中級3聴解コースの修了者、またはJLPT N1相当、CEFR B2+相当
- テキスト : 『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解（上級）』スリーエーネットワーク
- 評価 : 教室活動10%、中間試験25%、期末試験30%、課題15%、クイズ20%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-927-2、学部FEN-JL4r16L1,
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席してオリエンテーションとレベルチェックテストを受けてください。
- 担当 : 藤井 明子 FUJII Akiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	オリエンテーション, レベルチェック,L1
2	10/ 10	木	L2
3	10/ 17	木	L3, クイズL2
4	10/ 24	木	L4, クイズL3, 課題 1 締切
5	10/ 31	木	L6,クイズL 4
6	11/ 7	木	L7,クイズ L6
7	11/ 14	木	中間試験
8	11/ 21	木	休講
9	11/ 28	木	L8, 中間試験FB
10	12/ 5	木	L10, クイズL8, 課題 2 締切
11	12/ 12	木	L11, クイズ L10
12	12/ 19	木	L12, クイズL11
13	12/ 26	木	L13、クイズL12
14	1/ 2	木	冬休み
15	1/ 9	木	L14,クイズL13、課題 3 締切
16	1/ 16	木	休講

17	1/ 23	木	期末試験
----	-------	---	------

上級1 会話

2024年度A1A2

- レベル : 上級 レベル
- スキル : 会話
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 10:25 - 12:10 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 722教室
- 学習目標 : 様々な社会問題についてのディスカッション、インタビュー調査、発表プレゼン、日本人学生との会話等様々な活動を通して、さらなる口頭表現の技術を習得することを目指す。
- 対象 : 中級3会話コースの修了者、JLPT N1相当、またはCEFR B2+相当
- テキスト : 日本語超級話者へのかけはし きちんと伝える技術と表現（スリーエーネットワーク）
- 評価 : 教室活動10%、語彙クイズ20%、課題10%、ショートスピーチ10%、中間試験25%、期末試験25%
・以下の条件を全て満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 期末試験もしくは課題を受験
・コース修了者には以下の基準で成績を付与する。 A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位(2)認定（ただし、単位が不要な学生も履修可）UTAS コード：大学院 3799-928-2, 学部 FEN-JL4r26L1.
2. 修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- *【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : ハワード 文江 HOWARD Fumie
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	オリエンテーション、レベルチェッククイズ
2	10/ 10	木	L1、L1語彙クイズ締切
3	10/ 17	木	L2、L2語彙クイズ締切
4	10/ 24	木	L2、L3、L3語彙クイズ締切
5	10/ 31	木	L3、L4、L4語彙クイズ締切
6	11/ 7	木	L4
7	11/ 14	木	中間試験
8	11/ 21	木	休講
9	11/ 28	木	L5、L5語彙クイズ締切
10	12/ 5	木	L5、L6、L6語彙クイズ締切
11	12/ 12	木	L6、L7、L7語彙クイズ締切
12	12/ 19	木	L7、L8、L8語彙クイズ締切
13	12/ 26	木	L8、L9、L9語彙クイズ締切
14	1/ 2	木	冬休み
15	1/ 9	木	L9

16	1/ 16	木	補講日
17	1/ 23	木	期末試験

上級1 読解

2024年度A1A2

- レベル : 上級
- スキル : 読解
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 08:30 - 10:15 月曜日
- 場所 : 工学部8号館 324C
- 学習目標 : 新聞・エッセイ・小説など日本社会にいてのさまざまな文章を通して、クリティカル・リーディング力を身につける
- 対象 : 中級3読解コースの修了者、またはJLPT N1相当、CEFR B2+相当
- テキスト : 『改訂版 大学・大学院留学生の日本語 論文読解編』アカデミック・ジャパニーズ研究会編 アルク
発売日 : 2015/5/28 (改訂版)
ISBN-9784757426337
- 評価 : 中間試験 25% 期末試験 25% クイズ10% 読解課題20% 作文課題10% 教室活動10%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位 2 認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-929-2、学部FEN-JL4r36L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. (インテンシブ初級 と のみ) 授業のスピードが速いため、十分な予習と復習が必要である。
- * 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。

担当 : 市原 明日香 ICHIHARA Asuka
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 7	月	オリエンテーション, レベルチェッククイズ
2	10/ 14	月	祝日
3	10/ 21	月	L1
4	10/ 28	月	L2, クイズ1
5	11/ 4	月	祝日
6	11/ 11	月	L3, クイズ2
7	11/ 18	月	L4, クイズ3
8	11/ 25	月	中間試験
9	12/ 2	月	L5, クイズ4
10	12/ 9	月	L6 クイズ5
11	12/ 16	月	L7, クイズ6

12	12/ 23	月	L8, クイズ7
13	12/ 30	月	冬休み
14	1/ 6	月	L9, クイズ8
15	1/ 13	月	祝日
16	1/ 20	月	L10, クイズ9
17	1/ 27	月	期末試験

上級1 文章

2024年度A1A2

- レベル : 上級 レベル
- スキル : 文章
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 08:30 - 10:15 金曜日
- 場所 : 工学部5号館 1F 54教室
- 学習目標 : レポート、論文の構成および表現を学び、各項目にふさわしい文章が書けるようになることを目指す。
- 対象 : 中級 3 < 文章 > コースの修了者、または JLPT N1 相当、CEFR B2+相当
- テキスト : アカデミック・ジャパニーズ研究会編著『改訂版 大学・大学院留学生の日本語論文作成編』（アルク）
- 評価 : 教室活動5% 参加度5% 中間試験20% 期末試験20% 課題50%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定（ただし、単位が不要な学生も履修可）UTAS コード：大学院3799-930-2、学部FEN-JL4r46L1, 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 片岡 さゆり KATAOKA Sayuri
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	金	オリエンテーション / レベルチェック
2	10/ 11	金	第1課「作文の基本1」 第2課「作文の基本2」 第3課「課題の提示」
3	10/ 18	金	第4課「目的の提示」 課題 1 締切
4	10/ 25	金	第5課「定義と分類」
5	11/ 1	金	第6課「図表の提示」, 第7課「変化の形容」, 課題 2 締切
6	11/ 8	金	第8課「対比と比較」
7	11/ 15	金	中間試験
8	11/ 22	金	休講（駒場祭）
9	11/ 29	金	第9課「原因の考察」
10	12/ 6	金	第10課「列挙」
11	12/ 13	金	第11課「引用」
12	12/ 20	金	第12課「同意と反論」 課題3締切
13	12/ 27	金	第13課「帰結」
14	1/ 3	金	冬休み
15	1/ 10	金	第14課「結論の提示」
16	1/ 17	金	休講（共通テスト準備）
17	1/ 24	金	期末試験

上級2 総合

2024年度A1A2

レベル	: 上級 2
スキル	: 総合
開講期間	: 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
時間	: 08:30 - 10:15 水曜日
場所	: 工学部5号館 54教室
学習目標	: 大学や日常生活のあらゆる場面で適切に対応できる上級レベルの文型・語彙を用いながら上級の4技能を身につけることを目指す。自分の意見や主張を適切に発信する力を習得する活動（ディスカッションや発表など）を行う。授業では、日本の文化、日本人の考え方や価値観を知り、異文化理解を深める。
対象	: 上級 1 < 総合 1 > コースの修了者、またはJLPT N1 レベル以上、CEFR C1 相当
テキスト	: 『新訂版トピックによる日本語総合演習テーマ探しから発表へ 上級』
評価	: 教室活動10%,小テスト15%, 宿題15%, 中間試験20%, 期末プロジェクト10%, 期末試験20%, 作文10% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験 ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1. 単位2認定（ただし、単位が不要な学生も履修可）UTAS コード：大学院(3799-946-2)、学部 (FEN-JL4r07L1), 2.修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めないが、本コースの履修を決めている場合は、初日に出席することが強く期待される。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。 zoom URL:
担当	: 市原 明日香 ICHIHARA Asuka nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 2	水	オリエンテーション、レベルチェックテスト
2	10/ 9	水	食文化 話し合い、データ読解
3	10/ 16	水	食文化 表現、読み物、クイズ
4	10/ 23	水	食文化 情報交換（ショート・プレゼンテーション）、ディスカッション
5	10/ 30	水	仕事と価値観 話し合い、データ読解
6	11/ 6	水	仕事と価値観 表現、読み物、クイズ
7	11/ 13	水	休講
8	11/ 20	水	中間試験
9	11/ 27	水	休講
10	12/ 4	水	中間試験フィードバック 仕事と価値観 情報交換、ディスカッション
11	12/ 11	水	生活習慣と宗教 話し合い、データ読解
12	12/ 18	水	生活習慣と宗教 表現、読み物、クイズ
13	12/ 25	水	生活習慣と宗教 情報交換、ディスカッション
14	1/ 1	水	祝日

15	1/ 8	水	期末発表の準備
16	1/ 15	水	期末発表
17	1/ 22	水	休講
18	1/ 29	水	期末テスト

上級 2 聴解

2024年度A1A2

レベル	: 上級2 レベル
スキル	: 聴解
開講期間	: 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
時間	: 10:25 - 12:10 月曜日
場所	: 工学部5号館 55教室
学習目標	: 様々な分野のトピックに関する大学の講義やニュースなどの動画・音声を基に、さらなる聴解力の向上を目指す。また、各テーマに関連する語彙・表現の習得や背景知識に対する理解を深める活動を行う。
対象	: 上級 1 聴解コースの修了者、またはJLPT N1レベル以上、CEFR C1相当
テキスト	: 『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 動画で学ぶ大学の講義』スリーエーネットワーク
評価	: 教室活動10%、参加度10%、クイズ20%、課題20%、中間試験20%、期末試験20% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験 ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-947-2、学部FEN-JL4r17L1, 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当	: 猪狩 美保 IGARI Miho nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 7	月	オリエンテーション, レベルチェック, L1
2	10/ 14	月	祝日
3	10/ 21	月	L2, 課題 L2
4	10/ 28	月	L3, 課題 L3
5	11/ 4	月	祝日
6	11/ 11	月	L4, 課題 L4, クイズ L2&L3
7	11/ 13	水	【月曜授業振替】L5, 課題 L5
8	11/ 18	月	講義やニュースの動画, クイズ L4&L5
9	11/ 25	月	中間試験
10	12/ 2	月	L6, 課題 L6
11	12/ 9	月	L7, 課題 L7
12	12/ 16	月	L8, 課題 L8, クイズ L6&L7
13	12/ 23	月	L9, 課題 L9
14	12/ 30	月	冬休み
15	1/ 6	月	L10, 課題 L10, クイズ L8&L9
16	1/ 13	月	祝日
17	1/ 20	月	発表とディスカッション, クイズ L10
18	1/ 27	月	期末試験

上級2 会話

2024年度A1A2

- レベル : 上級 2
- スキル : 会話
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 10:25 - 12:10 金曜日
- 場所 : 工学部5号館1F 54教室
- 学習目標 : 様々な社会問題についてのディスカッション、発表などの活動を通して、さらなる口頭表現の技術を習得し、批判的な思考力を養うことを目指す。
このクラスでは、日常的な会話のための表現は特に扱わない。
- 対象 : 上級会話コースの修了者、日本語を900時間以上勉強した人、またはJLPT N1レベル以上
- テキスト : テキストは使用しない
- 評価 : 教室活動10% 参加度・貢献度 15% 中間口頭発表 25% 期末口頭発表 20% 課題 30%
・以下の条件を全て満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率 70%以上 2) 期末試験もしくは課題を受験
・コース修了者には以下の基準で成績を付与する。 A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位(2)認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院 3799-948-2, 学部 FEN-JL4r27L1.
2. 修了証は成績がC以上の学生で希望者にのみ発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 片岡 さゆり KATAOKA Sayuri
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 4	金	オリエンテーション、復習クイズ
2	10/ 11	金	自己紹介、社会文化テーマについて意見を述べる - 1
3	10/ 18	金	ディスカッション(1)、課題 イントロ
4	10/ 25	金	ディスカッション(2)、中間試験について
5	11/ 1	金	課題 発表
6	11/ 8	金	課題 発表予備日、中間試験準備
7	11/ 15	金	中間試験 (口頭発表)
8	11/ 22	金	休講 (駒場祭)
9	11/ 29	金	社会文化テーマについて意見を述べる - 2、課題 イントロ
10	12/ 6	金	ディスカッション(3)
11	12/ 13	金	課題 発表 - 1
12	12/ 20	金	課題 発表予備日、期末試験の説明

13	12/ 27	金	ディスカッション(4)
14	1/ 3	金	冬休み
15	1/ 10	金	期末試験準備
16	1/ 17	金	休講（共通テスト準備）
17	1/ 24	金	期末試験（ディスカッション）

上級2 読解

2024年度A1A2

レベル	: 上級2
スキル	: 読解
開講期間	: 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
時間	: 08:30 - 10:15 木曜日
場所	: 88L 工学部8号館
学習目標	: さまざまなジャンル、文体、テーマを扱った文章を読みながら読解力の向上を目指す。授業では長文のテキストでも比較的短時間で内容が把握できるような練習を積むほか、日本語母語話者がよく使う語彙の組み合わせや慣用的表現なども学び、語彙力・表現力を高めていく。また、テキストの内容をよりよく理解するためのディスカッションも行う。
対象	: 上級1読解コースの修了者、またはJLPT N1レベル以上、CEFR C1相当
テキスト	: 自主教材
評価	: ・教室活動10%、読解準備活動10%、読解課題20%、発展課題15%、中間試験20%、期末試験25% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上、2) 期末試験を受験 ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。 A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合は評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1. 単位2認定（ただし、単位が不要な学生も履修可） UTAS コード：大学院 3799-949-2、学部 FEN-JL4r37L1. 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して、オリエンテーションとレベルチェックを受けてください。
担当	: 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	オリエンテーション、レベルチェッククイズ
2	10/ 10	木	読解 1 日本のポップカルチャー (1)
3	10/ 17	木	読解 2 日本のポップカルチャー (2)
4	10/ 24	木	読解 3 科学の世界 (1)
5	10/ 31	木	読解 4 科学の世界 (2)
6	11/ 7	木	発展活動1と復習
7	11/ 14	木	中間試験
8	11/ 21	木	休講
9	11/ 28	木	中間試験 フィードバック 読解 5 Z 世代 (1)
10	12/ 5	木	読解 6 Z 世代 (2)
11	12/ 12	木	読解 7 ニュースを読む (1)
12	12/ 19	木	読解 8 ニュースを読む (2)
13	12/ 26	木	読解 9 話題の人・本など
14	1/ 2	木	冬休み

15	1/ 9	木	発展活動 2 と復習
16	1/ 16	木	休講
17	1/ 23	木	期末試験

上級2 文章

2024年度A1A2

- レベル : 上級 レベル 2
- スキル : 文章
- 開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
- 時間 : 10:25 - 12:10 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 324C教室
- 学習目標 : 自分が関心ある分野の論文を3本以上読み、まとめた内容の論理的文章をアカデミックな文章記述の基本的な形式に則って書けるようになる。
- 対象 : 上級 1 (総合・会話・文章) コースの修了者、またはJLPT N1レベル以上、CEFR C1相当
- テキスト : 『これで書ける!理系作文の鉄則46 ぜひ知っておきたい最強のコツとテクニック』 斎藤 恭一著 (化学同人) 2023.7
- 評価 : 教室活動10%、中間試験 (中間発表) 25%、期末試験 (最終成果物) 30%、課題 35%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-950-2、学部FEN-JL4r47L1
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 藤井 明子 FUJII Akiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 3	木	オリエンテーション、レベルチェック、教科書の紹介、レポートの説明
2	10/ 10	木	教科書p.45 - 55、レポートテーマの検討、課題1
3	10/ 17	木	教科書p.56 - 75、レポート問いの検討、課題2
4	10/ 24	木	教科書p.108 - 115、レポートアウトラインの検討、課題 3
5	10/ 31	木	教科書p.124 - 130・144、レポート序論の検討、課題 4
6	11/ 7	木	発表pptの下書き (序論・アウトライン案・引用文献リスト)
7	11/ 14	木	中間試験 (中間報告会)、課題 5
8	11/ 21	木	休講
9	11/ 28	木	教科書p.76 - 93、レポート本論下書き、課題6
10	12/ 5	木	教科書p.94 - 107、レポート本論下書き
11	12/ 12	木	教科書p.146 - 150、レポート本論下書き、課題7
12	12/ 19	木	教科書p.151 - 153、レポート結論下書き
13	12/ 26	木	教科書p.154 - 156、レポート全体の修正、課題8
14	1/ 2	木	冬休み
15	1/ 9	木	レポート清書のピアリーディング、発表pptの下書き、課題9

16	1/ 16	木	休講
17	1/ 23	木	期末試験（最終報告会）、課題10

中級3 日本語キャリアブリッジ

2024年度A1A2

レベル	: 中級3
スキル	: その他
開講期間	: 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
時間	: 08:30 - 10:15 火曜日
場所	: 工学部8号館 88L
学習目標	: 日本の組織で就職やインターンシップをするために基礎的な知識、スキル、ビジネスマナーなどを実践的に養う。また、このクラスでは、就職活動のための文章、会話の日本語力を養う。
対象	: 日本語 中級2総合を修了した人、又はJLPT N1相当、CEFR B2+ 相当。学部3年生、修士1年生・2年生、博士2年生・3年生、交換留学生、USTEP(学部生)
テキスト	: 自主教材
評価	: 教室活動15%、課題45%、クイズ10%、中間試験10% 期末試験20% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験を受験 ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1. 単位 2 認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院 3799-959-2 学部FEN-JL4r58L1, 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当	: 古市 由美子 FURUICHI Yumiko, 佐野 理恵 SANO Rie nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 8	火	オリエンテーション・自己紹介
2	10/ 15	火	エントリーシートの基礎
3	10/ 22	火	エントリーシートの対策1 (* 自己PR)
4	10/ 29	火	エントリーシートの対策2 (* 学生時代頑張ったこと)
5	11/ 5	火	業界研究の方法
6	11/ 12	火	日本の就職事情
7	11/ 19	火	中間試験
8	11/ 26	火	休講
9	12/ 3	火	エントリーシートの対策3 (* 志望動機)
10	12/ 10	火	内定者・OB/OGの話を聞く
11	12/ 17	火	面接の基礎
12	12/ 24	火	グループディスカッション
13	12/ 31	火	冬休み
14	1/ 7	火	集団面接
15	1/ 14	火	ビジネス場面における敬語
16	1/ 21	火	休講

17	1/28	火	メールの書き方、期末試験
----	------	---	--------------

上級1,2 日本語キャリアデザイン

2024年度A1A2

- レベル : 上級
スキル : その他
開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
時間 : 10:25 - 12:10 火曜日
場所 : 工学部8号館88L
学習目標 : 日本の組織で就職やインターンシップをするために必要な知識、スキル、ビジネスマナーなどを実践的に養う。
- 対象 : 日本語 中級3を修了した人、又はJLPT N1相当、学部3年生、修士1年生・2年生、博士2年生・3年生、交換留学生、USTEP(学部生)
- テキスト : 自主教材
- 評価 : 教室活動15%、課題45%、発表20%、期末試験20%
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験を受験
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位 2 認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院 3799-960-2 学部 FEN-JL4r59L1, 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 佐野 理恵 SANO Rie, 古市 由美子 FURUICHI Yumiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 8	火	オリエンテーション・自己紹介
2	10/ 15	火	日本の就職事情
3	10/ 22	火	エントリーシートの対策 1 (* 自己PR)
4	10/ 29	火	エントリーシートの対策 2 (* 学生時代頑張ったこと)
5	11/ 5	火	エントリーシートの対策 3
6	11/ 12	火	業界研究発表 1 中間試験
7	11/ 19	火	業界研究発表 2 中間試験
8	11/ 26	火	休講
9	12/ 3	火	エントリーシートの対策 4 (* 志望動機)
10	12/ 10	火	内定者・OB/OGの話を聞く
11	12/ 17	火	面接 1
12	12/ 24	火	面接 2
13	12/ 31	火	冬休み
14	1/ 7	火	面接 3
15	1/ 14	火	入社に向けた準備・ビジネス場面における敬語
16	1/ 21	火	休講
17	1/ 28	火	ビジネスメール・報告書書き方、* 期末試験

ビジターセッション・日本文化体験(13:00-14:30)

2024年度A1A2

レベル : 全レベル
スキル : 該当無し
開講期間 : 2024/ 10/ 02 - 2025/ 01/ 29
時間 : 13:00 - 14:45 水曜日
場所 : 工学部8号館 88M/88L
学習目標 : * 日本や日本文化について日本人シニアボランティアの方々とさまざまなトピックで会話することで日本語の上達を目指します。また、日本に関する知識（文化、社会、日常生活、イベントなど）を豊かにすることもできます。
・好きなトピックについて日本語で話す
・日本語や日本文化について知識のある人に質問する
・少人数(2～3名)のグループで会話を楽しむ
* 文化イベントを通して、日本の文化に触れる。文化イベントは事前申し込みが必要（詳細は後日メールで通知）
対象 : 全レベルの学習者
テキスト : なし
評価 : 単位なし
その他 : 学期の途中からでも参加できます。来られない週があっても大丈夫です。
担当 : 市原 明日香 ICHIHARA Asuka, 早坂 美和子 HAYASAKA Miwako
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	10/ 2	水	休講
2	10/ 9	水	休講
3	10/ 16	水	自由会話 工学部8号館 88L
4	10/ 23	水	書道ワークショップ 工学部8号館 88L
5	10/ 30	水	休講
6	11/ 6	水	アニメ声優体験 工学部8号館 88L
7	11/ 13	水	休講
8	11/ 20	水	着物体験 工学部8号館 132
9	11/ 27	水	休講
10	12/ 4	水	折り紙ワークショップ 工学部8号館 88L
11	12/ 11	水	休講
12	12/ 18	水	休講
13	12/ 25	水	休講
14	1/ 1	水	祝日
15	1/ 8	水	自由会話 工学部8号館 88L
16	1/ 15	水	茶道体験 工学部8号館 88L
17	1/ 22	水	休講
18	1/ 29	水	休講